

# 北海道議会時報

令和6年第2回定例会

北海道議会議事事務局

# も く じ

議会日誌	1
令和6年度補正予算の概要	2
定例会	
概要	3
本会議	4
提出案件	9
意見案	11
委員会	
議会運営委員会	20
常任委員会	23
総務委員会	
総合政策委員会	
環境生活委員会	
保健福祉委員会	
経済委員会	
農政委員会	
水産林務委員会	
建設委員会	
文教委員会	
特別委員会	34
産炭地域振興・エネルギー調査特別委員会	
北方領土対策特別委員会	
新幹線・総合交通体系対策特別委員会	
人口減少問題・地方分権改革等調査特別委員会	
子ども政策調査特別委員会	
食と観光調査特別委員会	
北海道地方路線問題調査特別委員会	
予算特別委員会	43
資料	
北海道議会議席表	50
4月・5月・6月・7月の出来事	51

本会議及び委員会の詳細については、  
会議録をご覧ください。



本書においては、便宜上、会派の名称を  
次のとおり表記した。

自民党・道民会議	-----	自民
民主・道民連合	-----	民主
北海道結志会	-----	結志
公明党	-----	公明
日本共産党	-----	共産
維新・大地	-----	維新



# 議 会 日 誌

## ▶ 4 月

- 9日(火) 議会運営委員会  
各常任委員会  
10日(水) 各特別委員会

## ▶ 5 月

- 8日(水) 各常任委員会  
9日(木) 各特別委員会

## ▶ 6 月

- 4日(火) 各常任委員会  
5日(水) 各特別委員会  
6日(木) 北海道地方路線問題調査特別委員会  
11日(火) 議会運営委員会  
17日(月) 議会運営委員会  
各常任委員会  
各特別委員会  
※北海道地方路線問題調査  
特別委員会を除く  
18日(火) 議会運営委員会  
**[第2回定例会開会]**  
**本会議**  
(会期決定、提案説明等)  
21日(金) 議会運営委員会  
**本会議**  
(一般質問)  
24日(月) 議会運営委員会  
**本会議**  
(一般質問)  
25日(火) 議会運営委員会  
**本会議**  
(一般質問)

- 26日(水) 議会運営委員会  
**本会議**  
(一般質問、予算特別委員会設置等)  
予算特別委員会  
(2分科会設置)  
予算特別委員会第1・第2分科会  
28日(金) 予算特別委員会第1・第2分科会  
(各部所管審査)

## ▶ 7 月

- 1日(月) 予算特別委員会第1・第2分科会  
(各部所管審査)  
2日(火) 予算特別委員会第1・第2分科会  
(各部所管審査)  
3日(水) 予算特別委員会  
(各分科委員長報告、総括質疑等)  
4日(木) 各常任委員会  
各特別委員会  
※北海道地方路線問題調査  
特別委員会を除く  
5日(金) 議会運営委員会  
**本会議**  
(各委員長報告、議案可決等)  
**[第2回定例会閉会]**

## 令和6年度補正予算の概要

次のとおり補正予算について審議し、可決

### ○令和6年度一般会計補正予算（第1号）

（単位 千円）

歳	入	歳	出
国庫支出金	499,615	保健福祉費	339,624
繰入金	859,257	水産林務費	17,753
道債	88,000	災害復旧費	239,987
		諸支出金	849,508
計	1,446,872	計	1,446,872

令和6年第2回定例会で可決した一般会計補正予算は、総額約14億4,600万円。

歳出予算の主なものは、災害発生時などに被災地等に派遣される、災害・感染症医療業務従事者の活動に必要な資器材等の整備を支援することとし、3億3,900万円、本年1月に発生したなだれにより被災した施設の再度災害の防止を図るため、災害復旧事業費2億5,700万円。

これらに見合う歳入予算は、国庫支出金4億9,900万円、繰入金8億5,900万円、道債8,800万円。

# 定 例 会

▶ 総額14億4,600万円余の令和6年度補正予算を可決 ◀

## 概 要

① 令和6年度補正予算案等を審議する**第2回定例会**は、**6月18日に招集**され、会議録署名議員の指定、諸般の報告、議員の辞職許可報告、元議員の逝去報告を行い、**会期を7月5日までの18日間**と決定。

次に、**総額14億4,600万円余の令和6年度補正予算案を含む議案13件及び報告12件**が提出され、知事から提出議案に関する説明。

その後、議案等調査のため、6月19日及び6月20日の本会議を休会することに決定して散会。

② 休会明けの6月21日から**一般質問**に入り、6月26日に終結。直ちに**予算特別委員会を設置し、議案第7号及び第8号を子ども政策調査特別委員会に、議案第9号を新幹線・総合交通体系対策特別委員会**にそれぞれ付託することに決定し、残余の議案を各委員会に付託。

次に、各委員会付託議案等審査のため、6月27日から6月28日まで及び7月1日から7月4日までの本会議を休会することに決定して散会。

③ **予算特別委員会**は、6月26日に正・副委員長互選を行い、2分科会を設置。

6月28日から各分科会において各部所管の審査に入り、7月2日に終了。7月3日に各分科委員長報告の後、総括質疑を行い、付託議案に対する質疑を終結。採決の結果、異議なく**原案可決**。

④ 会期最終日の7月5日は、各付託議案に対する各委員会の委員長報告の後、討論を行い、採決の結果、いずれも委員長報告のとおり**原案可決**、報告は**承認議決**。

次に、**意見案第1号「巨大災害に備える危機管理対応の体制強化を求める意見書」等9件**が提案され、説明及び意見案第1号ないし第3号の委員会付託を省略し、採決の結果、いずれも**原案可決**。

次に、議員派遣の件について決定。

最後に、閉会申請願継続審査及び事務継続調査の件について異議なく決定の後、**閉会**。

⑤ 提出案件の議決状況は次のとおりである。

提出者	件数	議 決 状 況					報告のみ
		原案可決	同意議決	承認議決	認定議決	否 決	
知 事	25	13		1			11
議員・委員会	9	9					
計	34	22		1			11

# 本 会 議

## ■ 6月18日（火）

午前10時1分開会、富原亮議長、令和6年第2回定例会の開会を宣し、

**日程第1 会議録署名議員の指定**を行い、諸般の報告の後、加藤貴弘議員の辞職許可について報告、元議員小笠原孝氏（3月19日）と大島一郎氏（3月31日）と内海英徳氏（6月8日）の逝去について弔意を表した旨報告。

**日程第2 会期決定の件**を議題とし、今期定例会の会期を本日から7月5日までの18日間と決定。

**日程第3 議案第1号ないし第13号及び報告第1号**を議題とし、知事から提出議案に関する説明。

議案等調査のため、6月19日及び6月20日の本会議を休会することに決定し、午前10時10分散会。

## ■ 6月21日（金）

午前10時1分開議、諸般の報告の後、

**日程第1 議案第1号ないし第13号及び報告第1号**を議題とし、**一般質問**に入り、



**渡邊 靖司 議員（自民）** から、

- 1 道政上の諸課題について
  - ・創生総合戦略について
  - ・交通政策について
  - ・観光振興について
  - ・エネルギー政策について

- ・GX金融・資産運用特区について
- ・人事政策について
- ・契約事務の一斉点検等について
- ・赤れんが庁舎のリニューアルについて
- ・ヒグマ対策について
- ・子ども施策について
- ・医師確保と働き方改革について
- ・空き家対策について
- ・本道農業の振興について
- ・水産業の振興について
- ・道産木材の供給力強化について

### 2 教育問題について

- ・本道教育の課題について
- ・教員の確保について

### 3 公安問題について

- ・警察署の再編整備について

等について質問があり、知事、教育長及び警察本部長他から答弁。同議員から発言。議事進行の都合により午前11時33分休憩。

午後1時1分再開し、



**島山 みのり 議員（民主）** から、

- 1 知事の政治姿勢について
  - ・新たな総合計画について
  - ・人口減少対策等について
  - ・GX金融・資産運用特区について

- ・国会議員への対応について
- ・政治資金の透明化について

### 2 行財政運営について

### 3 防災・減災について

### 4 医療・福祉課題について

### 5 経済と雇用対策について

### 6 空き家対策について

### 7 エネルギー政策について

### 8 観光振興を目的とした新税について

### 9 交通・物流政策について

### 10 環境政策について

### 11 第1次産業の振興について

- ・農業政策について

- ・林業政策について

- ・水産政策について

### 12 パートナーシップ制度について

### 13 北方領土返還要求運動等について

### 14 教育課題について

- ・教育長の決意について

- ・北海道総合教育大綱の見直しについて

### 15 SNS起因の犯罪被害への対策について

### 16 警察署の統合・再編について

等について質問があり、知事、教育長及び警察本部長他から答弁。同議員から再質問があって、知事及び教育長から答弁。同議員から再々質問があって、知事及び教育長から答弁。議事進行の都合により午後3時16分休憩。午後3時41分再開し、



**新沼 透 議員（結志）** から、

### 1 知事の基本姿勢について

- ・人口減少問題について
- ・地方自治法改正について
- ・防災対策について

### 2 道政の諸課題について

- ・ヒグマ対策について

- ・スポーツについて

- ・子どもの最善の利益を保障するための条例づくりについて

- ・女性政策について

- ・ひきこもり対策について

- ・エネルギー政策について
  - ・宇宙産業について
  - ・食の輸出拡大について
  - ・観光振興について
  - ・道立広域公園における民間活力の導入について
  - ・農業政策について
  - ・養殖業の振興について
  - ・道産木材の利用拡大等について
- 3 教育問題について
- ・学校における働き方改革について
  - ・情報教育について

等について質問があり、知事、教育長及び警察本部長他から答弁。同議員から再質問があつて、知事から答弁。議事進行の都合により午後5時18分散会。

## ■ 6月24日（月）

午後1時1分開議、諸般の報告の後、

### 日程第1 議案第1号ないし第13号及び報告第1号を議題とし、一般質問を継続。



**水間 健太 議員（自民）** から、

- 1 観光振興について
- 2 ゼロカーボン・イノベーション導入支援事業について
- 3 農業振興について
- 4 ヒグマ対策について

5 道立高校入試における出願手続の電子化について

6 外国人児童生徒への対応について

等について質問があり、知事及び教育長他から答弁。



**小林 千代美 議員（民主）** から、

- 1 最先端半導体関連産業について
- 2 人材育成及び職業訓練について
- 3 観光振興を目的とした新税について

について

4 航空機燃料不足について

5 困難な問題を抱える女性への支援について

6 マイナ保険証について

等について質問があり、知事及び病院事業管理者他から答弁。

同議員から再質問があつて、知事から答弁。同議員から発言。

議事進行の都合により午後2時31分休憩。午後2時51分再開し、



**早坂 貴敏 議員（自民）** から、

1 北海道における自転車関連施策の推進について

2 新たな市街地整備に関する都市計画の対応について

3 ふるさと納税について

4 産後ケア事業について

5 道立学校の施設整備について

6 幼児教育について

等について質問があり、知事及び教育長他から答弁。



**阿知良 寛美 議員（公明）** から、

1 知事の政治姿勢について

- ・人口減少社会について

- ・広域連携について

- ・北海道新幹線について

- ・GX金融・資産運用特区につ

いて

- ・外国人材の確保について

- ・航空問題について

2 経済戦略について

- ・半導体について

- ・観光振興を目的とした新税について

- ・物価高騰対策について

3 新たな感染症危機への対応について

4 子ども対策について

- ・子ども施策の推進について

- ・「こども意見」の反映について

5 農業の担い手確保について

6 道産木材の利用拡大について

7 文化の魅力発信について

8 持続可能な水道事業の構築について

9 教育問題について

- ・教育行政について

10 公安問題について

- ・交通事故対策について

等について質問があり、知事、教育長及び警察本部長他から答弁。

議事進行の都合により午後4時20分散会。

## ■ 6月25日（火）

午前10時1分開議、諸般の報告の後、

### 日程第1 議案第1号ないし第13号及び報告第1号を議題とし、一般質問を継続。



**木下 雅之 議員（自民）** から、

- 1 林業政策について
- 2 動物愛護について
- 3 高齢者の免許返納について
- 4 地域医療構想について
- 5 HPVワクチン接種について

6 劇症型溶血性レンサ球菌感染症について

等について質問があり、知事及び警察本部長他から答弁。



**田中 勝一 議員（民主）** から、

- 1 物価高騰対策について
- 2 働く方々の賃金改善について
- 3 再任用職員への諸手当支給について
- 4 次世代半導体産業について

5 観光危機管理計画の策定について

6 道内産昆布の減少について

7 パートナシップ制度の導入について

8 知事公館・近代美術館エリアの活用について

9 自転車の危険運転防止について

等について質問があり、知事、教育長及び警察本部長他から答弁。同議員から再質問があつて、知事から答弁。議事進行の都合により、午前11時26分休憩。午後1時1分再開し、



**前田 一男 議員（自民）** から、

- 1 ホタテ等の販路の多角化と賠償について
- 2 北海道教育委員会の教育方針について
- 3 教職員を取り巻く環境について

て

4 北海道の教育モデルについて

5 教科書の採択に関する問題点について

等について質問があり、知事及び教育長から答弁。



**川澄 宗之介 議員（民主）** から、

- 1 地域交通政策等について
- 2 新しい総合計画等について
- 3 アスリート性被害防止について
- 4 パラスポーツ振興について

5 子どもに関する新条例・計画策定について

6 石狩湾新港との連携等について

7 インバウンド対策について

8 新たなサイクルツーリズム醸成について

9 宿泊税について

10 道営住宅の空き家対策について

11 教員の働き方改革待ったなしについて

12 社会とつなぐワークルール学習について

13 密漁対策について

等について質問があり、知事、教育長及び警察本部長他から答弁。同議員から再質問があつて、知事から答弁。同議員から再々質問があつて、知事から答弁。議事進行の都合により午後2時41分休憩。午後3時11分再開し、



**小林 雄志 議員（自民）** から、

1 アイヌ施策について

2 畜舎特例法について

3 産業動物獣医師と診療施設について

4 航空政策について

等について質問があり、知事及び教育長他から答弁。



**小泉 真志 議員（民主）** から、

1 農業課題について

・持続可能な農業について

・酪農振興について

・循環型農業について

2 ダムのスリット化について

3 再エネ発電設備と環境配慮について

4 少子化対策について

・経済的支援について

・仕事と子育ての両立支援について

5 教育課題について

・令和6年度組織機構改正について

・教員の欠員解消について

等について質問があり、知事及び教育長他から答弁。同議員から再質問があつて、知事及び教育長から答弁。同議員から再々質問があつて、知事から答弁。議事進行の都合により午後4時49分散会。

## ■ 6月26日（水）

午前10時1分開議、諸般の報告の後、

**日程第1 議案第1号ないし第13号及び報告第1号**を議題とし、**一般質問**を継続。



**鶴羽 芳代子 議員（自民）** から、

1 防災対策について

2 スポーツ振興について

3 道産ワインの振興について

4 商工会議所・商工会への支援について

5 妊婦の栄養について

6 簡易型空調機器の設置について

7 公共図書館における電子図書館サービスについて

8 これからの時代に求められる人材育成について

等について質問があり、知事及び教育長他から答弁。



**中村 守 議員（公明）** から、

- 1 保健福祉問題について
  - ・救命救急センターについて
  - ・難病対策について
  - ・女性シェルターについて
- 2 エネルギー問題について

- ・洋上風力発電について
- ・データセンターの誘致について

3 農業問題について

- ・食料安全保障について
- ・農畜産物の高付加価値化について
- ・農業分野における外国人材の雇用促進について

4 ヒグマ対策について

5 インフラ老朽化対策について

6 災害対策について

- ・災害対策について
- ・視覚障がい者等を対象としたハザードマップの導入について
- ・地震・津波対策について
- ・空港の安全対策について

7 教育問題について

- ・給食費の無償化について
- ・特別支援学校の施設狭隘化について
- ・教員の確保について

等について質問があり、知事及び教育長他から答弁。



**黒田 栄継 議員（自民）** から、

- 1 野生鳥獣対策について
- 2 ドローンの利活用について
- 3 ハンセン病問題について
- 4 特別支援学校の就労促進について

等について質問があり、知事及び教育長他から答弁。議事進行の都合により午後0時4分休憩。午後1時11分再開し、



**林 祐作 議員（自民）** から、

- 1 全国菓子大博覧会・北海道の開催について
- 2 国民スポーツ大会について
- 3 アドベンチャートラベルのさらなる推進について

4 物流政策について

5 北海道農業の理解促進について

6 歯科口腔対策について

7 ナラ枯れ被害の対策について

8 学校における情報セキュリティ対策について

9 児童・生徒の自殺への対応について

等について質問があり、知事及び教育長他から答弁。



**佐々木 大介 議員（自民）** から、

- 1 洋上風力発電について
- 2 北海道立総合研究機構について
- 3 ファシリティマネジメントの推進について

4 職員公宅の整備について

5 職員が働きやすい職場環境づくりについて

6 食品の衛生管理について

7 北海道医療大学の移転について

8 花川通の延伸について

等について質問があり、知事、教育長及び警察本部長他から答弁。議事進行の都合により午後2時22分休憩。午後2時48分再開し、



**清水 拓也 議員（自民）** から、

- 1 シンガポールにおける食の販路拡大について
- 2 スポーツ振興について
- 3 地域デジタルについて
- 4 公共事業における受注機会確

保等について

5 教育問題について

- ・部活動の地域移行について
- ・不登校対策について

6 財政運営について

等について質問があり、知事及び教育長他から答弁。



**丸山 はるみ 議員（共産）** から、

- 1 国会議員への対応等について
- 2 特定利用港湾について
- 3 宿泊税について
- 4 地方交通について

等について質問があり、知事及び代表監査委員他から答弁。同議員から再質問があつて、知事から答弁。同議員から再々質問があつて、知事から答弁。



**山崎 真由美 議員（維新）** から、

- 1 全国中学校体育大会について
- 2 子ども・子育て政策について
- 3 農業における脱炭素化の取組について
- 4 北海道食の輸出拡大戦略につ

いて

5 道産水産物の輸出拡大について

等について質問があり、知事及び教育長他から答弁。同議員から再質問があって、知事及び教育長から答弁。同議員から再々質問があって、知事から答弁。質疑並びに質問を終結。

議長から、予算に関する案件について、本会議に27人の委員をもって構成する予算特別委員会を設置し、関係案件を付託の上審査することを諮り、異議なく決定。次の委員を議長指名により選任。

**○予算特別委員（27人）**

清水 敬弘（民主）	今津 寛史（自民）
高田 真次（自民）	千葉 真裕（自民）
藤井 辰吉（自民）	和田 敬太（自民）
鈴木 仁志（民主）	鶴間 秀典（結志）
木葉 淳（民主）	鈴木 一磨（民主）
山根まさひろ（民主）	植村 真美（自民）
滝口 直人（自民）	村田 光成（自民）
大越 農子（自民）	太田 憲之（自民）
久保秋雄太（自民）	道見 泰憲（自民）
中川 浩利（民主）	田中 英樹（公明）
真下 紀子（共産）	荒当 聖吾（公明）
赤根 広介（結志）	北口 雄幸（民主）
村木 中（自民）	喜多 龍一（自民）
伊藤 条一（自民）	

議案第7号及び第8号を子ども政策調査特別委員会に、議案第9号を新幹線・総合交通体系対策特別委員会にそれぞれ付託することについて異議なく決定し、残余の議案については、議案付託一覧表のとおりそれぞれ所管の常任委員会に付託。

各委員会付託議案等審査のため6月27日から6月28日まで及び7月1日から7月4日までの本会議を休会することに決定し、午後4時54分散会。

**■7月5日（金）**

午後1時4分開議、諸般の報告の後、

**日程第1 議案第1号ないし第13号及び報告第1号**を議題とし、予算特別委員長、総務委員長、

総合政策副委員長、保健福祉副委員長、子ども政策調査特別副委員長、新幹線・総合交通体系対策特別副委員長、農政委員長及び文教委員長から、それぞれ各委員会における付託議案審査の経過と結果について報告。

討論に入り、丸山はるみ議員（共産）から、議案第9号及び報告第1号に関する反対討論があつて、討論終結。

採決に入り、議案第9号及び報告第1号を問題とし、委員長報告（議案は可決、報告は承認議決）のとおり決することについて、起立採決の結果、起立多数により原案可決。

議案第1号ないし第8号及び第10号ないし第13号を問題とし、委員長報告（全て可決）のとおり決することについて、いずれも異議なく原案可決。

**日程第2 意見案第1号ないし第9号**を議題とし、説明及び意見案第1号ないし第3号の委員会付託を省略。

採決に入り、意見案第5号及び第8号を問題とし、起立採決の結果、起立多数により原案可決。

意見案第1号ないし第4号、第6号、第7号及び第9号を問題とし、いずれも異議なく原案可決。

**日程第3 議員派遣の件**を議題とし、議員を派遣することについて異議なく決定。

閉会中請願継続審査及び事務継続調査の件について、各常任委員長並びに議会運営委員長及び産炭地域振興・エネルギー調査特別委員長から、申し出のとおり、閉会中の継続審査または調査に付することに決定。

今期定例会に付議された案件は、全て議了し、午後1時31分閉会。

# 提出案件

## 知事から提出のあった案件

### 議 案

番号	件 名	提 出 年 月 日	付 託 委 員 会	議 決 年 月 日	議 決 状 況
1	令和6年度北海道一般会計補正予算（第1号）	6. 6. 18	予 算	6. 7. 5	原案可決
2	北海道庁旧本庁舎条例案	6. 6. 18	総 務	6. 7. 5	原案可決
3	北海道税条例の一部を改正する条例案	6. 6. 18	総 務	6. 7. 5	原案可決
4	特定地域等における道税の課税の特例に関する条例の一部を改正する条例案	6. 6. 18	総 務	6. 7. 5	原案可決
5	住民基本台帳法施行条例の一部を改正する条例案	6. 6. 18	総合政策	6. 7. 5	原案可決
6	大麻取締法及び麻薬及び向精神薬取締法の一部改正に伴う関係条例の整理に関する条例案	6. 6. 18	保健福祉	6. 7. 5	原案可決
7	北海道認定こども園の認定の要件並びに設備及び運営の基準を定める条例の一部を改正する条例案	6. 6. 18	子ども政策調査	6. 7. 5	原案可決
8	北海道児童福祉施設の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例案	6. 6. 18	子ども政策調査	6. 7. 5	原案可決
9	新幹線鉄道の建設に関する工事に伴う地方公共団体の負担金に関する件	6. 6. 18	新幹線・総合 交通体系対策	6. 7. 5	原案可決
10	国営土地改良事業に伴う地方公共団体の負担金に関する件	6. 6. 18	農 政	6. 7. 5	原案可決
11	訴えの提起に関する件	6. 6. 18	文 教	6. 7. 5	原案可決
12	財産の取得に関する件	6. 6. 18	保健福祉	6. 7. 5	原案可決
13	財産の処分に関する件	6. 6. 18	総 務	6. 7. 5	原案可決

### 報 告

番号	件 名	提 出 年 月 日	付 託 委 員 会	議 決 年 月 日	議 決 状 況
1	専決処分報告につき承認を求める件	6. 6. 18	総 務	6. 7. 5	承認議決
2	令和5年度北海道繰越明許費繰越計算書報告の件	6. 6. 18	報告のみ	—	—
3	令和5年度北海道事故繰越し繰越計算書報告の件	6. 6. 18	報告のみ	—	—
4	令和5年度北海道公共下水道事業会計予算繰越計算書報告の件	6. 6. 18	報告のみ	—	—
5	令和5年度北海道流域下水道事業会計予算繰越計算書報告の件	6. 6. 18	報告のみ	—	—
6	法人の経営状況に関する件	6. 6. 18	報告のみ	—	—
7	土地信託の事務処理状況に関する件	6. 6. 18	報告のみ	—	—
8	専決処分報告の件	6. 6. 18	報告のみ	—	—
9	専決処分報告の件	6. 6. 18	報告のみ	—	—
10	専決処分報告の件	6. 6. 18	報告のみ	—	—
11	専決処分報告の件	6. 6. 18	報告のみ	—	—
12	専決処分報告の件	6. 6. 18	報告のみ	—	—

## 議員又は委員会から提出のあった案件

### 意見案

番号	件名	提出者	提出年月日	議決年月日	議決状況
1	巨大災害に備える危機管理対応の体制強化を求める意見書	太田 憲之 議員ほか5人	6. 7. 4	6. 7. 5	原案可決
2	航空機燃料の安定的な供給体制の構築を求める意見書	太田 憲之 議員ほか5人	6. 7. 4	6. 7. 5	原案可決
3	地方財政の充実・強化に関する意見書	太田 憲之 議員ほか5人	6. 7. 4	6. 7. 5	原案可決
4	ゼロカーボン北海道の実現に資する森林・林業・木材産業施策の充実・強化を求める意見書	水産林務委員長 桐木 茂雄	6. 7. 4	6. 7. 5	原案可決
5	国土強靱化に資する道路の整備等に関する意見書	建設委員長 丸岩 浩二	6. 7. 4	6. 7. 5	原案可決
6	義務教育の機会均等の確保と教育予算の確保・拡充を求める意見書	文教委員長 大越 農子	6. 7. 4	6. 7. 5	原案可決
7	私学助成制度に係る財源措置の充実強化に関する意見書	文教委員長 大越 農子	6. 7. 4	6. 7. 5	原案可決
8	北海道新幹線（新函館北斗・札幌間）の整備促進を求める意見書	新幹線・総合交通体系対策 特別委員長 花崎 勝	6. 7. 4	6. 7. 5	原案可決
9	地域における「こども誰でも通園制度」に関する意見書	子ども政策調査特別委員長 池端 英昭	6. 7. 4	6. 7. 5	原案可決

# 意見案

## 意見案第1号

### 巨大災害に備える危機管理対応の体制強化を求める意見書

令和6年7月4日  
太田 憲之 議員ほか5人 提出  
令和6年7月5日 原案可決

平成23年3月11日、我が国に未曾有の被害をもたらした東日本大震災の発災以来、13年が経過した。

本年1月1日には能登半島で大地震が発生し、多くの方が亡くなり、家屋の倒壊、津波や大規模火災など、甚大な被害をもたらした。被災者は、ライフラインが途絶え、寒波が押し寄せる中、極めて厳しい環境で長期間の避難生活を余儀なくされている。

また、近年は、地球規模で温暖化が進行し、集中豪雨、豪雪、巨大台風の発生、海面の上昇に伴う高潮被害等、大規模な自然災害が頻発している。

東日本大震災から本年に至る13年間で、国による激甚災害の指定は実に25回に達しており、本道においても、平成28年の台風災害や平成30年の胆振東部地震が激甚災害として指定されている。我が国は、地勢・自然環境上、巨大災害が多発する国であるという現実を直視し、過去の災害や復興政策から得た教訓、経験等を最大限に生かしていく必要がある。

こうした中、我が国は、南海トラフ地震や首都直下地震、日本海溝・千島海溝周辺海溝型地震など、国難とも言える巨大地震が発生するリスクが年々増大している。加えて少子・高齢化、人口減少の進展に伴う共助型地域コミュニティの衰退は、災害に対して脆弱な社会環境をつくり出し、被災した地域そのものが消滅する事態も危惧される。

さらに、情報通信技術の進歩と、それに伴う様々なサービスの拡大により、インターネット上には膨大な情報やデータが流通しているが、その中には、事実とは異なる発信が見られ、現在、能登半島地震においても、多くの偽情報が発信され現場は大変に混乱するなど、復興を阻害する偽情報の拡散防止は喫緊の課題である。

よって、国においては、巨大災害に対応していくため、被災地など地域の意向を踏まえ、統一的な対応ができる体制を整備するとともに、災害発生時における信頼性の高い情報連携体制を整備するほか、次の措置を講ずるよう強く要望する。

- 1 巨大災害に対応するため、制度調整、予算措置等、災害への備えから復旧・復興までを担う、組織等を含めた体制強化を具体的に検討すること。
  - 2 東日本大震災等、過去の災害で得た教訓、経験等を最大限に生かし、次なる災害に備える制度の改善を進めること。
  - 3 地方において、主体的・計画的に復興と事前防災に取り組むことができる財政支援措置を講ずること。
  - 4 情報連携環境を整備し、リアルタイムでの国と地方自治体の災害情報共有体制を整備すると同時に、適切な情報分析と迅速な対策を促す気象防災アドバイザーの自治体への配置を支援すること。
  - 5 正確な情報を発信する公的情報サイトや政府認定のアプリケーション等、情報の信頼性を担保した国民への普及を強力に推進すること。
- 以上、地方自治法第99条の規定により提出する。

令和 年 月 日

衆議院議長  
参議院議長  
内閣総理大臣  
総務大臣  
財務大臣  
国土交通大臣  
防衛大臣  
内閣官房長官  
デジタル大臣  
復興大臣  
国土強靱化担当大臣  
内閣府特命担当大臣(防災)

各通

北海道議会議長 富原 亮

## 意見案第 2 号

### 航空機燃料の安定的な供給体制の構築を求める意見書

令和 6 年 7 月 4 日  
太田 憲之 議員ほか 5 人 提出  
令和 6 年 7 月 5 日 原案可決

本道では、コロナ禍後の観光需要回復を目指すとともに、インバウンド・アウトバウンド両面による海外路線の就航再開・新規誘致等に取り組んでいる。

また、北海道と札幌市が「金融・資産運用特区」に指定され、この特区に基づく取組を推進し、世界中からGXに関する情報・人材・資金が北海道・札幌に集積するアジア・世界の「金融センター」を実現するためにも、新千歳空港をはじめとした道内空港への国際線の就航が重要である。

しかしながら、現状において、道内空港における国際線の運航便数は、コロナ禍前の6割程度の水準にとどまっており、その要因の一つとして、本道への新規就航や増便などを希望する航空会社が、元売各社から航空機燃料の供給を受けることができず、やむを得ず運航を見合わせるという事態が、多数、生じていることが挙げられる。

このような状況が続くと、国が掲げる2030年訪日外国人旅行者6000万人という目標の達成に向け、道内空港が期待される役割を十分に果たすことができない事態も想定されるほか、ラピダス社の立地を契機として道が目指す半導体の製造、研究、人材育成等が一体となった複合拠点の実現への影響も懸念される。

国は、先日、官民の関係者が一丸となって対策を検討する「航空燃料供給不足への対応に向けた官民タスクフォース」を設置したが、早急な対策が必要である。

よって、国においては、次の措置を講ずるよう強く要望する。

#### 記

- 1 航空会社の希望に応じて航空機燃料を安定的に供給できる体制を早急に構築すること。

以上、地方自治法第99条の規定により提出する。

令和 年 月 日

衆議院議長  
参議院議長  
内閣総理大臣  
経済産業大臣  
国土交通大臣 } 各通

北海道議会議長 富原 亮

## 意見案第3号

### 地方財政の充実・強化に関する意見書

令和6年7月4日  
太田 憲之 議員ほか5人 提出  
令和6年7月5日 原案可決

地方公共団体の現状は、急速な少子・高齢化の進行に伴う社会保障制度の整備、子育て施策、人口減少下における地域活性化対策はもとより、感染症対策、DX化、脱炭素化、物価高騰対策など、極めて多岐にわたる役割が求められている。加えて、急激に進められている地方公共団体情報システムの標準化や多発化する大規模災害への対応も迫られる中、地域公共サービスを担う人員は圧倒的に不足しており、職場における疲弊感日々深刻化している。

政府は「骨太方針2024」において、2024年度の地方一般財源水準を2027年度まで確保することとしているが、採用希望者の減少や中途退職者が増加している現状にある中、不足する人員体制の改善を図りつつ、行政需要にしっかりと対応していく必要がある。

よって、国においては、2025年度政府予算と地方財政の検討に当たっては、人件費の確保まで含めた地方財政基盤の確立を目指すよう、次の事項の実現を求める。

記

- 1 地方財政計画の策定に当たっては、社会保障の充実、地域活性化、DX化、脱炭素化、物価高騰対策、中小企業支援、防災・減災、地域公共交通の再構築など、地方公共団体の財政需要を的確に把握するとともに、それを支える人件費を含め十分な地方財源の確保・充実を図ること。
- 2 子育て対策、地域医療の確保、介護や生活困窮者の自立支援など社会保障経費がその他の一般行政経費を圧迫することがないように十分な拡充を図ること。また、これらの分野を支える人材確保に向けた地方公共団体の取組を十分に支える財政措置を講ずること。
- 3 地方交付税の法定率を引き上げるなどし、臨時財政対策債に頼らない、より自律的な地方財政の確立に取り組むこと。あわせて、地方の安定的な財源確保に向けて、所得税・消費税を対象に、国税から地方税への税源移譲を行うなど、より抜本的な改善を行うこと。
- 4 政府が減税政策を行う場合、「国と地方の協議の場」を活用して地方の意見を反映するなど、地方財政に影響が出ないように、その財源は必ず保障すること。
- 5 特別交付税の配分に当たり、諸手当等の支給水準が国の基準を超えている地方公共団体に対して、減額措置を行わないこと。
- 6 会計年度任用職員においては、2024年度から勤勉手当の支給が可能となったことから、引き続き、地方財政計画の歳出に確実に計上すること。
- 7 地方公共団体情報システムの標準化・共通化に向けては、その移行に係る経費と、移行の影響を受けるシステムの改修経費まで含め、デジタル基盤改革支援補助金を拡充するなど、引き続き必要な財源確保を図ること。また、戸籍等への記載事項の追加など、DX化に伴いシステム改修や事務負担の増大が想定される際は、十分な財政支援を行うこと。
- 8 地方交付税の財源保障機能・財政調整機能の強化を図ること。

以上、地方自治法第99条の規定により提出する。

令和 年 月 日

衆議院議長  
参議院議長  
内閣総理大臣  
総務大臣  
財務大臣  
厚生労働大臣  
国土交通大臣  
内閣官房長官  
デジタル大臣  
内閣府特命担当大臣(こども政策)

} 各通

北海道議会議長 富原 亮

## 意見案第 4 号

### ゼロカーボン北海道の実現に資する森林・林業・木材産業施策の充実・強化を求める意見書

令和 6 年 7 月 4 日  
水産林務委員長 桐木 茂雄 提出  
令和 6 年 7 月 5 日 原案可決

本道の森林は、全国の森林面積のおよそ 4 分の 1 を占め、地球温暖化防止や国土の保全、林産物の供給等の多面的機能の発揮が期待されており、これらの機能を十分に発揮させるためには、森林資源の循環利用を進める必要がある。

全国一の森林資源を有する北海道は、2050年カーボンニュートラルの実現に向けて、伐採後の着実な植林による森林の若返りや長期間炭素を固定する木材利用の促進、化石燃料の代替となる木質バイオマスの利用促進など森林吸収源対策を積極的に推進する責務を担っている。

道では、森林資源の循環利用に向けて、森林整備事業や治山事業など国の事業を活用し、植林・間伐や路網の整備、優良種苗の安定供給、山地災害の防止、木造建築物の整備、森林づくりを担う人材の育成など、様々な取組を進めてきたところである。

本道の森林を将来の世代に引き継ぎ、環境への負荷の少ない循環型社会を形成するためには、活力ある森林づくりや道産木材の利用、防災・減災対策を一層進め、ゼロカーボン北海道の実現に資する森林・林業・木材産業施策の充実・強化を図ることが必要である。

よって、国においては、次の措置を講ずるよう強く要望する。

#### 記

- 1 地球温暖化や山地災害の防止など森林の多面的機能を持続的に発揮させるため、適切な間伐や伐採後の着実な植林の推進に必要な森林整備事業予算や、防災・減災対策の推進に必要な治山事業予算を十分に確保すること。
- 2 森林資源の循環利用を推進するため、成長が早く形質の優れたクリーンラーチなどの優良種苗の安定供給、ICT等の活用によるスマート林業の推進、木材加工・流通体制の強化、建築物の木造・木質化や木質バイオマスの熱利用の促進などによる道産木材の需要拡大、外国人材も含めた森林づくりを担う人材の育成・確保などに必要な支援を充実・強化すること。

以上、地方自治法第99条の規定により提出する。

令和 年 月 日

衆議院議長  
参議院議長  
内閣総理大臣  
総務大臣  
財務大臣  
文部科学大臣  
農林水産大臣  
経済産業大臣  
国土交通大臣  
環境大臣  
復興大臣

各通

北海道議会議長 富原 亮

## 意見案第 5 号

### 国土強靱化に資する道路の整備等に関する意見書

令和 6 年 7 月 4 日  
建設委員長 丸岩 浩二 提出  
令和 6 年 7 月 5 日 原案可決

北海道は、豊かで美しい自然環境に恵まれ、広大な大地と海に育まれた豊富で新鮮な食を強みに我が国の食料供給地域としての役割を担うとともに、特有の歴史・文化や気候風土などを有しており、これらの独自性や優位性を生かしながら、将来にわたって持続可能な活力ある北海道の実現を目指している。

しかしながら、本道の道路を取り巻く環境は、高規格道路におけるミッシングリンクをはじめ、自然災害に伴う交通障害、幹線道路や通学路における交通事故、道路施設の老朽化など、多くの課題を抱えている。

これらの課題を解消し、「食」や「観光」に関連する地域が持つ潜在力を最大限発揮させるためには、平常時・災害時を問わない安定した物流や、広域周遊観光を支える道路ネットワークが必要不可欠である。加えて、積雪寒冷地である本道では、安定した除排雪体制の確保など、冬期間の住民の安全・安心を確保することが必要である。

そのため、地方財政が依然として厳しく、また資材価格の高騰や賃金水準の上昇に対応する中でも、道路整備・管理に必要な予算を安定的に確保することが重要である。

よって、国においては、本年発生した能登半島地震や切迫する日本海溝・千島海溝沿いの巨大地震を踏まえ、高規格道路から市町村道に至る道路網の整備や老朽化対策など、国土強靱化の取組をより一層推進するため、次の事項について特段の措置を講ずるよう強く要望する。

#### 記

- 1 賃金水準などの上昇も加味した上で、山積する道路整備の課題に対応していくため、新たな財源の創設及び必要な予算を確保すること。
  - 2 防災・減災、国土強靱化のための 5 か年加速化対策の推進はもとより、その後も切れ目なく継続的・安定的に取組を進めるため、国土強靱化実施中期計画を令和 6 年内の早期に策定し、必要な予算・財源を別枠で確保すること。
  - 3 人流、物流の活性化に向けた高規格道路におけるミッシングリンクの解消や、高規格道路と直轄国道の連携によるダブルネットワークの構築、暫定 2 車線区間の 4 車線化や耐震補強等の機能強化など、国土強靱化に資する災害に強い道路ネットワーク整備を推進すること。
  - 4 国土強靱化の事業計画等に基づく橋梁、トンネル等の老朽化対策を推進し、予防保全による道路メンテナンスへ早期に移行するため、維持管理・更新事業に必要な技術的支援の拡充や予算を長期安定的に確保すること。また、近年の異常気象により、積雪寒冷地においては、凍結融解の繰り返しによる舗装の損傷が著しいことから、これに対応する制度の創設や財政支援の充実・強化を図ること。
  - 5 冬期交通における安全性の確保、通学路などの交通安全対策、無電柱化の推進など、地域の暮らしや経済活動を支える道路の整備や管理の充実を図ること。
  - 6 災害発生時の迅速かつ円滑な復旧等のため、北海道開発局及び各開発建設部の人員体制の充実・強化を図ること。
- 以上、地方自治法第 99 条の規定により提出する。

令和 年 月 日

衆議院議長  
参議院議長  
内閣総理大臣  
総務大臣  
財務大臣  
国土交通大臣  
国土強靱化担当大臣

各通

北海道議会議長 富原 亮

## 意見案第 6 号

### 義務教育の機会均等の確保と教育予算の確保・拡充を求める意見書

令和 6 年 7 月 4 日  
文教委員長 大越 農子 提出  
令和 6 年 7 月 5 日 原案可決

義務教育の機会均等・水準確保及び無償制度は、全ての国民に対し、義務教育を保障するための憲法の要請に基づく国の重要な責務であり、我が国の教育制度の根幹となっている。

中でも、義務教育費国庫負担制度は、全ての子どもたちに一定水準の教育機会をひとしく保障するものであり、次代を担う人材を育成するという社会の基盤づくりに必要不可欠なものである。

しかしながら、義務教育費国庫負担法の改正により、平成18年度から義務教育費の国庫負担率が3分の1に引き下げられたことに伴い、地方公共団体においては、地方交付税等への依存度が高まり、教育財政が圧迫されている状況にある。

とりわけ、広大な地域に小規模校が数多く存在し、また、離島など多くの僻地を有する本道においては、教育財政の逼迫等により、教育水準の全国との格差や市町村間での差が生じるなど、本道の教育水準のさらなる低下が憂慮されるほか、学力・体力の向上をはじめ、いじめや不登校など多様化・複雑化する生徒指導上の課題への対応や近年増加傾向にある教育上特別な支援を必要とする児童生徒へのきめ細かな指導の充実等に支障を来すことが懸念される。

人口減少や少子・高齢化の進行、情報技術やグローバル化の進展などにより、従来の知識や経験だけでは解を見いだすことが難しい時代となっている中、令和の日本型学校教育により経済や地域の状況等に関わらず質の高い教育を実現し、予測できない未来に向け自ら社会をつくり出していく「持続可能な社会の創り手」を育むため、未来を担う子どもたち一人一人の資質・能力を最大限引き出す必要がある。

さらに、学校における教員の処遇を改善するとともに、働き方改革を進めることなどによって、教員の成り手を確保し、子どもの学習環境を整備していく必要がある。

よって、国においては、公教育に経済・地域間格差を生じさせないため、次に掲げる事項について、地方交付税等を含む義務教育費予算の確保・拡充を図られるよう強く要望する。

#### 記

- 1 義務教育費国庫負担制度の堅持
  - 2 中学校における35人学級編成等少人数学級の一層の充実
  - 3 地域の教育課題や令和の日本型学校教育に対応するための小学校における教科担任制の充実を含む教職員定数の改善
  - 4 加配定数削減を前提としない教職調整額の引上げを含む教師の処遇改善とともに、学校の働き方改革の加速化等を一体的に推進することによる、学校教育の質の向上
  - 5 教科書の無償給与の堅持並びに学校施設費、就学援助費及び教材費等の充実
  - 6 個別最適な学びと協働的な学びの実現に向けた外部人材の配置やICT環境の整備などに関する財政措置の充実
  - 7 学校における教育活動保障のための財政措置の充実
  - 8 部活動の地域移行に対する財政措置
- 以上、地方自治法第99条の規定により提出する。

令和 年 月 日

衆議院議長  
参議院議長  
内閣総理大臣  
総務大臣  
財務大臣  
文部科学大臣

各通

北海道議会議長 富原 亮

## 意見案第7号

### 私学助成制度に係る財源措置の充実強化に関する意見書

令和6年7月4日  
文教委員長 大越 農子 提出  
令和6年7月5日 原案可決

私学は、建学の精神と独自の教育理念の下、時代の変化や社会の要請に応じた特色ある教育を実践し、我が国の公教育の発展に大きな役割を果たしてきた。

しかしながら、我が国は、少子・高齢化社会の到来というこれまで経験したことのない厳しい時代を迎えており、私学においても、児童生徒の急激な減少と、長引く原油価格・物価高騰のための対応等により、経営環境はより一層厳しさを増している。

近年ますます国際化・高度情報化が進展する社会において、我が国が持続的に成長・発展を遂げていくためには、新しい時代が求める能力や知力を有するグローバル人材の育成が急務であり、私学は、こうした人材育成のために、これまで以上に自主性や多様性を発揮しながら、社会的役割を果たしていく必要がある。

国は、年収590万円未満世帯を対象とした私立高等学校等の授業料の実質無償化を実現するなど、公私間の格差是正に努めてきたところであるが、私学経営は依然として厳しい経営を余儀なくされており、その安定性・健全性を高めることが何よりも重要となっている。

よって、国においては、こうした私学が置かれている厳しい経営環境や公教育における社会的役割に加え、昨今の原油価格の上昇や円安の進行などによる物価高騰の影響にしっかりと目を向け、次に掲げる事項について支援の一層の充実強化を図るよう、強く要望する。

#### 記

- 1 私立学校振興助成法の趣旨を踏まえた「経常的経費の2分の1補助」の実現
- 2 「私立高等学校授業料の実質無償化」の所得制限を撤廃するなど公私間の納付金負担格差の縮小是正とさらなる保護者の負担軽減施策の拡充
- 3 学校施設に係る耐震化に対する公立学校と同水準の支援、公私を区別しない冷房設備の整備促進
- 4 公私を区別しないICT環境の整備促進
- 5 都道府県が実施する私学助成制度に対する財源措置の一層の充実強化
- 6 原油価格の上昇などによる電気・ガス料金を含む物価高騰の影響に対するより一層の支援

以上、地方自治法第99条の規定により提出する。

令和 年 月 日

衆議院議長  
参議院議長  
内閣総理大臣  
総務大臣  
財務大臣  
文部科学大臣

} 各通

北海道議会議長 富原 亮

## 意見案第 8 号

### 北海道新幹線（新函館北斗・札幌間）の整備促進を求める意見書

令和 6 年 7 月 4 日  
新幹線・総合交通体系対策特別委員長 花崎 勝 提出  
令和 6 年 7 月 5 日 原案可決

北海道新幹線（新函館北斗・札幌間）については、平成27年1月14日の政府・与党申合せにより、平成24年の認可時（令和17年度末（2035年度末）完成）から5年前倒しし、令和12年度末（2030年度末）の完成・開業を目指すこととされた。

開業に向けた建設工事等が進められる中、令和4年12月に国土交通省が公表した「北海道新幹線（新函館北斗・札幌間）の整備に関する有識者会議」報告書においては、事業費について大幅な増加見通しとなるとともに、工期については、3年から4年程度遅れている工区も存在するなど、非常に厳しい状況にあるものの、相当の事業期間が残っており、現時点で工期を見通すことは困難とされた。

しかしながら、今般、鉄道・運輸機構においては、複数のトンネルにおいて現在も遅延が発生しており、なお地質不良が継続していること、働き方改革による影響などから、工程短縮策をもってしても、2030年度末の開業は極めて困難であることを国土交通大臣に報告、大臣からは、報告内容の検討のほか、改めての全体工程の精査、開業目標に関する今後の見通しについての検討、工程遅延を短縮するための検討などについて、鉄道局及び鉄道・運輸機構に指示されたところであるが、2030年度末の北海道新幹線の札幌開業は道民の悲願であり、長年にわたり、地元自治体や関係者が一丸となって取り進めてきた一大プロジェクトであることから、このたびの報告は、我々地元関係者にとって大変遺憾と言わざるを得ない。

北海道新幹線は、我が国を縦断する基幹的な高速輸送体系を形成するとともに、地方分散型の国土利用に不可欠な社会インフラであり、我が国として優先して整備すべきである。

また、現在、道内で進められている2030年度末札幌開業をターゲットとしたまちづくりや再開発事業といった様々な動きに対し、開業の遅延は多大な影響を及ぼすことが懸念される。

このような状況を踏まえ、北海道新幹線（新函館北斗・札幌間）に関し、以下の事項について適切な措置を講ずるよう強く要望する。

#### 記

- 1 工事の進捗や有識者会議での議論の状況等について、国、鉄道・運輸機構、地元関係者が共通の認識の下、これまで以上に一層の連携を図ることができるよう、情報共有の充実・強化に取り組むこと。
  - 2 新たな開業時期を含めた今後の見通しについて、できる限り早く地元関係者に示すとともに、報告内容について、有識者の知見を活用するなど、様々な観点から検証を行うとともに、工期短縮に向けた検討を徹底して行い、一日も早い完成・開業を目指すこと。
  - 3 開業の遅延に伴い、まちづくりや民間投資など社会経済活動への影響が大きいことから、影響の緩和に向けた対策を検討すること。
- 以上、地方自治法第99条の規定により提出する。

令和 年 月 日

衆議院議長  
参議院議長  
内閣総理大臣  
国土交通大臣

各通

北海道議会議長 富原 亮

## 意見案第 9 号

### 地域における「こども誰でも通園制度」に関する意見書

令和 6 年 7 月 4 日  
子ども政策調査特別委員長 池端 英昭 提出  
令和 6 年 7 月 5 日 原案可決

「こども誰でも通園制度」は、「孤立した育児」の中で不安や悩みを抱える子育て家庭への支援の強化を求める意見がある中、全ての子どもの育ちを応援し、子どもの良質な生育環境を整備するとともに、全ての子育て家庭に向けて、多様な働き方やライフスタイルにかかわらない形での支援を強化するため、月一定時間までの利用可能枠の中で、就労要件を問わず時間単位等で柔軟に利用できる新たな通園給付制度である。

具体的な制度設計に当たっては、基盤整備を進めつつ、地域における提供体制の状況も見極めながら、令和 7 年度には法制度化し、令和 8 年度には法律に基づく新たな給付制度として全自治体で実施すべく、令和 5 年度から各地で試行的な事業が行われている。

よって、国においては、保育士の配置基準と公定価格の抜本的改善、地域の実情に合わせた安全な育児と多様な働き方やライフスタイルの両立が推進されるよう、次の事項について特段の取組を求める。

#### 記

- 1 試行的事業の保育士等職員配置や設備基準は、一時預かり事業と同様の基準となっているが、保育士等職員配置や子どもの安全を担保できるだけの設備基準を満たすための財政的措置を含む支援策を講ずること。
  - 2 試行的事業では、補助基準上の 1 人当たり利用時間の上限は 10 時間としているが、それぞれの自治体における乳幼児数や地理的特性によって、利用時間のニーズにばらつきが生じることが想定される。自治体によって地域差が生じることについて、子どもに安全で質の高い保育を提供する観点に立って、利用時間の在り方について検討すること。
  - 3 障がい児やその家族を支援する観点、保護者の事情により通園ができない乳幼児についても、家庭とは異なる経験や家族以外と関わる機会を創出する観点から、「こども誰でも通園制度」においても障がい児の受入れに必要な本人のアレルギーや特性等の情報を共有し、安全に過ごすために必要な施設整備と専門家の巡回指導の実施、保育士等の職員配置を確保するための財政的措置を講ずること。
  - 4 「こども誰でも通園制度」と併せて、地域に多様な子育て支援サービスを整え、重層的な見守り機能が発揮されるような制度設計とすること。
- 以上、地方自治法第 99 条の規定により提出する。

令和 年 月 日

衆議院議長  
参議院議長  
内閣総理大臣  
財務大臣  
子ども政策担当大臣  
少子化対策担当大臣

各通

北海道議会議長 富原 亮

# 委 員 会

## 議会運営委員会

■ 4月9日（火） 開議 午後0時16分  
散会 午後0時19分  
議会運営委員会室  
委員長 船橋 賢二（自民）

開議に先立ち、4月1日付人事異動に伴う幹部職員の紹介。

- ① 元議員の逝去について
  - ・小笠原孝氏（函館市選出、3月19日、第19期～第21期、自由民主党）、大島一郎氏（網走支庁選出、3月31日、第22期～第25期、民主党・道民連合）が逝去され、議長において弔意を表したことを報告。
- ② 議員の辞職について
  - ・加藤貴弘議員から、3月31日付をもって議員を辞職したい旨の願い出があり、議長は、同日許可したことを報告。
- ③ 各派所属議員数について
  - ・辞職許可後の各派の所属議員数は、自民党・道民会議53名、民主・道民連合26名、北海道結志会9名、公明党8名、日本共産党2名、維新・大地1名となったことを報告。
- ④ 議席について
  - ・辞職に伴う議席について、配付の議席表のとおり空席とすることに決定。
- ⑤ 道議会におけるクールビズについて
  - ・本年も配付資料のとおり実施することに決定。
- ⑥ 本委員会の道外調査について
  - ・8月28日から30日までの間、実施し、調査先は、大阪府、兵庫県及び大分県とすることに決定。

■ 6月11日（火） 開議 午後1時  
散会 午後1時2分  
議会運営委員会室  
委員長 船橋 賢二（自民）

- ① 元議員の逝去について
  - ・内海英徳氏（石狩地域選出、6月8日、第27期～第30期、自民党・道民会議）が逝去され、議長において弔意を表したことを報告。
- ② 令和6年第2回定例会について
  - ・総務部長から、招集日について、6月18日としたい旨発言があり、これを了承。
  - ・総務部長から、提出予定の主要案件について説明。
  - ・会期について、18日間とすることに決定。
  - ・日程について、次のとおり取り進めることに決定。

〔第2回定例会〕

6月18日	本会議（提案説明）
6月19日～6月20日	休会
6月21日	本会議（一般質問）
6月24日～6月26日	本会議（一般質問）
6月27日～6月28日	休会
7月1日～7月4日	休会
7月5日	本会議

■ 6月17日（月） 開議 午前9時15分  
散会 午前9時17分  
議会運営委員会室  
委員長 船橋 賢二（自民）

- ① 提出議案の事前説明について
  - ・総務部長から説明。
- ② 一般質問の通告書について
  - ・提出は6月19日の正午までとする。
- ③ 予算特別委員会について
  - ・委員会構成及び正副委員長の配分は、配付の協議事項に記載のとおりとする。
  - ・委員名簿の提出は、6月24日の正午までとする。
- ④ 休会について
  - ・議案等調査のため、6月19日から20日までは本会議を休会し、6月21日に再開することに決定。
- ⑤ 6月18日の本会議議事順序について
  - ・明日の委員会において協議する。

■ 6月18日（火） 開議 午前9時15分  
散会 午前9時16分  
議会運営委員会室  
委員長 船橋 賢二（自民）

- ① 本日の本会議議事順序について
  - ・事務局長説明のとおりとする。
- ② 本会議開議時刻について
  - ・午前10時開会とする。

■ 6月21日（金） 開議 午前9時15分  
散会 午前9時17分  
議会運営委員会室  
委員長 船橋 賢二（自民）

- ① 一般質問の通告について
  - ・21名の通告があり、個人別の順位については、配布の通告一覧のとおりとする。
  - ・本日は1番から3番までの3名、6月24日は4番から7番までの4名、6月25日は8番から13番までの6名、6月26日は、14番から21番までの8名の予定で取り進めることに決定。
- ② 本日の本会議議事順序について
  - ・事務局長説明のとおりとする。
- ③ 本会議開議時刻について
  - ・午前10時開会とする。

■ 6月24日（月） 開議 午後0時15分  
散会 午後0時16分  
議会運営委員会室  
委員長 船橋 賢二（自民）

- ① 本日の本会議について
  - ・一般質問の通告内容等の変更について了承。
  - ・本日は4番から7番までの4名を行う。
- ② 本日の本会議議事順序について
  - ・事務局長説明のとおりとする。
- ③ 本会議開議時刻について
  - ・午後1時開会とする。

■ 6月25日（火） 開議 午前9時17分  
散会 午前9時18分  
議会運営委員会室  
委員長 船橋 賢二（自民）

- ① 本日の本会議について
  - ・一般質問の通告内容等の変更について了承。
  - ・本日は8番から13番までの6名を行う。
- ② 本日の本会議議事順序について
  - ・事務局長説明のとおりとする。
- ③ 本会議開議時刻について
  - ・午前10時開会とする。

■ 6月26日（水） 開議 午前9時15分  
散会 午前9時18分  
議会運営委員会室  
委員長 船橋 賢二（自民）

- ① 一般質問について
  - ・一般質問の通告内容等の変更について了承。
  - ・本日は14番から21番までの8名を行う。
- ② 予算特別委員会について
  - ・本日、一般質問終了後、設置する。
  - ・分科会の委員数は、配付の協議事項に記載のとおり決定した旨報告。
  - ・委員の選任については、配付の名簿のとおりとする。
- ③ 議案の各委員会付託について
  - ・配付資料のとおり付託することに決定。
- ④ 休会について
  - ・各委員会付託議案等審査のため、6月27日から28日まで及び7月1日から4日までは本会議を休会することとし、7月5日に再開することを決定。
- ⑤ 本日の本会議議事順序について
  - ・事務局長説明のとおりとする。
- ⑥ 本会議開議時刻について
  - ・午前10時開会とする。

■ 7月5日（金） 開議 午後0時15分  
散会 午後0時19分  
議会運営委員会室  
委員長 船橋 賢二（自民）

- ① 各委員会付託議案の審議状況について
  - ・各委員会付託議案は、全て議了したことを報告。
- ② 意見案の取扱いについて
  - ・意見案第1号ないし第9号の提出があり、本日の本会議において議決することに決定。
- ③ 議員派遣について
  - ・配付のとおり、本日の本会議において議決することに決定。
- ④ 継続調査の申し出について
  - ・配付の申出書のとおり、議長に閉会中継続調査を申し出ること決定。
- ⑤ 本日の本会議議事順序について
  - ・事務局説明のとおりとする。
- ⑥ 令和6年第3回定例会の招集予定日について
  - ・総務部長から、9月10日を予定している旨発言があり、これを了承。
- ⑦ 議員研修会について
  - ・配付の実施要領案のとおり、9月の一斉委員会開催日の9月3日に実施することに決定。
- ⑧ 本委員会の道外調査について
  - ・諸般の事情より、調査先を滋賀県、兵庫県及び大分県に変更することに決定。
- ⑨ 本会議開議時刻について
  - ・午後1時開会とする。

# 常任委員会

## 総務委員会

- 4月9日(火) 開議 午後1時5分  
散会 午後2時2分  
第5委員会室  
委員長 久保秋雄太(自民)

### 開議前

1. 委員長の議員辞職報告
1. 人事異動に伴う幹部職員の紹介

### 委員長の互選

1. 委員長に久保秋雄太(自民)を選出。



久保秋雄太委員長

### 議事

1. 議席の一部変更の件 [決定]
1. 理事の一部変更の件 [決定]
1. 地方税法の改正に伴う北海道税条例の一部改正の専決処分に関する報告聴取の件  
[財政局長報告]
1. 「北海道庁旧本庁舎条例(仮称)」(素案)及び「北海道庁旧本庁舎(赤れんが庁舎)改修事業」に関する報告聴取の件  
[イノベーション推進局財産担当局長報告]
1. 令和6年度の防災に関する主な取組に関する報告聴取の件 [総務部危機管理監報告]
1. 今後の被災地支援の対応に関する報告聴取の件 [危機対策局長、人事局長報告]
1. 旭川中央警察署庁舎等の整備事業に係るPFI導入可能性調査に関する報告聴取の件  
[道警察本部総務部施設課長報告]

### 質問

1. 松山 丈史 委員(民主)  
～知事記者会見における長谷川岳参議院議員の立ち居振る舞いへの対応について

- 5月8日(水) 開議 午後1時14分  
散会 午後1時28分  
第5委員会室  
委員長 久保秋雄太(自民)

### 議事

1. 道外調査実施の件 [決定]
1. 資料要求の件 [委員長報告]
1. 令和7年度国の施策及び予算に関する提案・要望の概要説明聴取の件  
[総務部次長兼行政局長、  
道警察本部総務部参事官兼会計課長説明]
1. 令和7年度国の施策及び予算に関する中央要請実施の件 [決定]
1. 知事公館・近代美術館エリアの検討に関する報告聴取の件  
[イノベーション推進局財産担当局長報告]

- 6月4日(火) 開議 午後1時8分  
散会 午後1時36分  
第5委員会室  
委員長 久保秋雄太(自民)

### 議事

1. 令和7年度国の施策及び予算に関する中央要請実施報告の件 [委員長報告]
1. 北海道庁旧本庁舎条例(仮称)素案に係る意見募集結果に関する報告聴取の件  
[イノベーション推進局財産担当局長報告]
1. 道における生成AIサービスの利用開始に関する報告聴取の件  
[イノベーション推進局長報告]
1. 警察署等の窓口対応時間短縮の実施に関する報告聴取の件  
[道警察本部交通部参事官兼  
交通企画課長報告]

### 質問

1. 千葉 真裕 委員(自民)  
～赤れんが庁舎のリニューアルについて
1. 松山 丈史 委員(民主)  
～道内選出国會議員との面談等に係る調査結果について

- 6月17日（月） 開議 午前10時5分  
散会 午前10時21分  
第5委員会室  
委員長 久保秋雄太（自民）

### 議事

1. 令和6年第2回定例会提出予定案件の事前説明聴取の件 [総務部長説明]
1. 令和5年度北海道職員の公務員倫理の確立及び保持に関する状況並びに講じた施策に係る報告聴取の件 [人事局長報告]

### 質問

1. 千葉 真裕 委員（自民）  
～SNS型投資・ロマンス詐欺について

- 7月4日（木） 開議 午前10時8分  
散会 午前10時39分  
第5委員会室  
委員長 久保秋雄太（自民）

### 議案審査の結果

#### 議案第2号

北海道庁旧本庁舎条例案 (原案可決)

#### 議案第3号

北海道税条例の一部を改正する条例案 (原案可決)

#### 議案第4号

特定地域等における道税の課税の特例に関する条例の一部を改正する条例案 (原案可決)

#### 議案第13号

財産の処分に関する件 (原案可決)

#### 報告第1号

専決処分報告につき承認を求める件 (承認議決)

### 議事

1. 付託議案審査の件
1. 刑法の一部改正に伴う関係条例及び関係規則の整理（素案）に係るパブリックコメントの実施に関する報告聴取の件 [総務部次長報告]
1. 令和6年度北海道防災総合訓練（第1回）の実施に関する報告聴取の件 [危機対策局長報告]
1. 閉会中における所管事務継続調査申し出の件 [決定]

1. 置戸町で発生した林野火災に係る自衛隊への災害派遣要請に関する報告聴取の件 [危機対策局長報告]

### 質問

1. 千葉 真裕 委員（自民）  
～白タク・白バス抑止、撲滅に向けた取組について
1. 松山 丈史 委員（民主）  
～郵便料金の値上げによる道への影響について
1. 荒当 聖吾 委員（公明）  
～警察署の再編整備について

## 総合政策委員会

- 4月9日（火） 開議 午後1時11分  
散会 午後1時45分  
第4委員会室  
委員長 赤根 広介（結志）

### 開議前

1. 人事異動に伴う幹部職員の紹介 [了承]
1. 委員会運営方法の件 [了承]

### 議事

1. 随時調査実施報告の件 [委員長報告]
1. 新たな総合計画（案）に関する報告聴取の件 [計画局長報告]

### 質問

1. 小林 千代美 委員（民主）  
～国会議員に対する道の対応について

- 5月8日（水） 開議 午後1時15分  
散会 午後1時26分  
第4委員会室  
委員長 赤根 広介（結志）

### 議事

1. 令和7年度国の施策及び予算に関する提案・要望の概要説明聴取の件 [計画局長説明]
1. 令和7年度国の施策及び予算に関する中央要請実施の件 [決定]
1. 「北海道地域振興条例」の点検等に関する報告聴取の件 [地域創生局長報告]

- 6月4日（火） 開議 午後1時11分  
散会 午後1時16分  
第4委員会室  
委員長 赤根 広介（結志）

#### 議 事

1. 令和7年度国の施策及び予算に関する中央要請実施報告の件 [委員長報告]
1. 道内調査実施の件 [決定]
1. 「令和5年度北海道苦情審査委員の活動状況」に関する報告聴取の件 [知事室次長報告]

- 6月17日（月） 開議 午前10時8分  
散会 午前10時31分  
第4委員会室  
委員長 赤根 広介（結志）

#### 議 事

1. 令和6年第2回定例会提出予定案件の事前説明聴取の件 [総合政策部長説明]
1. 新たな総合計画（最終案）に関する報告聴取の件 [計画局長報告]
1. 令和5年度政策評価の結果に関する報告聴取の件 [計画局長報告]
1. 国土利用計画（北海道計画）等の策定に関する報告聴取の件 [計画局長報告]
1. 「北海道における地域日本語教育の推進に関する基本的な方針」（原案）に関する報告聴取の件 [国際局外国人材担当局長報告]
1. 地方独立行政法人北海道立総合研究機構の第三期中期目標期間における業務実績に係る見込評価の結果に関する報告聴取の件 [次世代社会戦略局科学技術振興担当局長報告]

- 7月4日（木） 開議 午前10時9分  
散会 午前10時19分  
第4委員会室  
委員長 赤根 広介（結志）

#### 議案審査の結果

##### 議案第5号

住民基本台帳法施行条例の一部を改正する条例案  
(原案可決)

#### 議 事

1. 付託議案審査の件

1. 令和7年度北海道開発予算等に関する要望の概要説明聴取の件 [計画局長説明]
1. 令和7年度国の施策及び予算に関する中央要請実施の件 [決定]
1. 閉会中における所管事務継続調査申し出の件 [決定]

### 環境生活委員会

- 4月9日（火） 開議 午後1時5分  
散会 午後1時48分  
第12委員会室  
委員長 中野渡志穂（公明）

#### 開議前

1. 人事異動に伴う幹部職員の紹介

#### 議 事

1. 令和5年度北海道地域文化選奨贈呈式出席報告の件 [委員長報告]
1. 「令和6年春の全国交通安全運動」の実施等に関する報告聴取の件 [くらし安全局長報告]

#### 質 問

1. 太田 憲之 委員（自民）  
～健康食品について
1. 石川 さわ子 委員（結志）  
～機能性表示食品制度について
1. 真下 紀子 委員（共産）  
～食品機能性表示について
1. 山崎 真由美 委員（維新）  
～機能性表示食品について

- 5月8日（水） 開議 午後1時13分  
散会 午後1時42分  
第12委員会室  
委員長 中野渡志穂（公明）

#### 議 事

1. 道内調査実施の件 [決定]
1. 令和7年度国の施策及び予算に関する提案・要望の概要説明聴取の件 [環境生活部長説明]
1. 令和7年度国の施策及び予算に関する中央要請実施の件 [決定]

## 質 問

1. 真下 紀子 委員 (共産)  
～セイヨウオオマルハナバチについて
1. 山崎 真由美 委員 (維新)  
～ヒグマ対策について

■ 6月4日 (火) 開議 午後1時8分  
散会 午後2時23分  
第12委員会室  
委員長 中野渡志穂 (公明)

## 議 事

1. 令和7年度国の施策及び予算に関する中央要請実施報告の件 [委員長報告]
1. 令和6年度水道広域連携モデル構築事業の実施に関する報告聴取の件 [環境保全局長報告]

## 質 問

1. 鈴木 一磨 委員 (民主)  
～知床世界自然遺産登録敷地内への太陽光発電施設建設等について
1. 石川 さわ子 委員 (結志)  
～アイヌ遺骨等の返還について
1. 真下 紀子 委員 (共産)  
～知床世界自然遺産等について

■ 6月17日 (月) 開議 午前10時8分  
散会 午前10時52分  
第12委員会室  
委員長 中野渡志穂 (公明)

## 議 事

1. 令和6年第2回定例会提出予定案件の事前説明聴取の件 [環境生活部長説明]
1. 北海道生物多様性保全計画 (第2次計画) (素案) に関する報告聴取の件 [自然環境局長報告]
1. 「令和5年交通事故及び飲酒運転の状況等に関する年次報告」に関する報告聴取の件 [くらし安全局長報告]
1. 令和5年度北海道消費生活条例の施行状況に関する報告聴取の件 [くらし安全局長報告]
1. 令和6年人里出没抑制等のための春期管理捕獲の実施結果に関する報告聴取の件 [野生動物対策担当局長報告]

1. 北海道ヒグマ管理計画の見直しの方向性 (案) に関する報告聴取の件 [野生動物対策担当局長報告]
1. 北海道における縄文世界遺産の拠点形成方針 (素案) に関する報告聴取の件 [文化局長報告]

## 質 疑

1. 真下 紀子 委員 (共産)  
～北海道ヒグマ管理計画の見直しの方向性 (案) について

## 質 問

1. 石川 さわ子 委員 (結志)  
～スポーツ政策について

■ 7月4日 (木) 開議 午前10時8分  
散会 午前10時29分  
第12委員会室  
委員長 中野渡志穂 (公明)

## 議 事

1. 令和7年度北海道開発予算等に関する要望の概要説明聴取の件 [環境生活部長説明]
1. 令和7年度国の施策及び予算に関する中央要請実施の件 [決定]
1. 西日本PCB廃棄物の国の受入れ要請に対する対応に関する報告聴取の件 [環境保全局長報告]
1. 閉会中における所管事務継続調査申し出の件 [決定]

## 質 問

1. 真下 紀子 委員 (共産)  
～北海道犯罪のない安全で安心な地域づくりについて

## 保健福祉委員会

■ 4月9日 (火) 開議 午後1時12分  
散会 午後2時10分  
第6委員会室  
委員長 畠山みのり (民主)

## 開議前

1. 人事異動に伴う幹部職員の紹介
1. 委員会運営方法の件 [了承]

## 議 事

1. 令和6年度北海道食品衛生監視指導計画の概要に関する報告聴取の件  
[健康安全局長報告]
1. 障がいのある方の結婚・出産・子育てに係る対応策に関する報告聴取の件  
[福祉局長報告]

## 質 疑

1. 水間 健太 委員（自民）  
～障がいのある方の結婚・出産・子育てに係る対応策について
1. 平出 陽子 委員（民主）  
～障がいのある方の結婚・出産・子育てに係る対応策について

## 質 問

1. 水間 健太 委員（自民）  
～小林製菓（株）の紅麹関連食品による健康被害について
1. 宮崎 アカネ 委員（民主）  
～小林製菓製の紅麹関連食品と健康への被害の関連が疑われる事案の発生等について
1. 平出 陽子 委員（民主）  
～江差高看在学中に自死した学生の賠償問題について

- 5月8日（水） 開議 午後1時13分  
散会 午後1時38分  
第6委員会室  
委員長 畠山みのり（民主）

## 議 事

1. 令和7年度国の施策及び予算に関する提案・要望の概要説明聴取の件  
[保健福祉部長説明]
1. 令和7年度国の施策及び予算に関する中央要請実施の件 [決定]

## 質 問

1. 平出 陽子 委員（民主）  
～介護サービス相談員派遣事業について

- 6月4日（火） 開議 午後1時12分  
散会 午後1時20分  
第6委員会室  
委員長 畠山みのり（民主）

## 議 事

1. 令和7年度国の施策及び予算に関する中央要請実施報告の件 [委員長報告]
1. 道内調査実施の件 [決定]
1. 道立病院における令和5年度下半期の医療事故等の発生状況に関する報告聴取の件  
[道立病院局次長報告]

- 6月17日（月） 開議 午前10時7分  
散会 午前10時20分  
第6委員会室  
委員長 畠山みのり（民主）

## 議 事

1. 「令和6年度北海道戦没者追悼式」出席の件 [決定]
1. 令和6年第2回定例会提出予定案件の事前説明聴取の件 [保健福祉部次長説明]
1. 次期「北海道新型インフルエンザ等対策行動計画」策定に関する報告聴取の件  
[感染症対策局長報告]

## 質 問

1. 中村 守 委員（公明）  
～障害者手帳の再認定時の診療について

- 7月4日（木） 開議 午前10時7分  
散会 午前10時16分  
第6委員会室  
委員長 畠山みのり（民主）

## 議案審査の結果

- 議案第6号  
大麻取締法及び麻薬及び向精神薬取締法の一部改正に伴う関係条例の整理に関する条例案  
(原案可決)

- 議案第12号  
財産の取得に関する件 (原案可決)

## 請願審査の結果

- 請願第1号  
新登別大橋への高欄設置についての件  
(継続審査)

- 請願第15号  
「物価上昇に見合う高齢基礎年金等の引上げを国に求める意見書」の提出を求める件  
(継続審査)

## 議 事

1. 付託議案審査の件
1. 令和5年度「北海道障がい者及び障がい児の権利擁護並びに障がい者及び障がい児が暮らしやすい地域づくりの推進に関する条例」に係る施策の推進状況に関する報告聴取の件  
[福祉局長報告]
1. 閉会中における請願継続審査申し出の件  
[決定]
1. 閉会中における所管事務継続調査申し出の件  
[決定]

## 経 済 委 員 会

- 4月9日(火) 開議 午後1時9分  
散会 午後1時22分  
第7委員会室  
委員長 菅原 和忠(民主)

### 開議前

1. 人事異動に伴う幹部職員の紹介

### 議 事

1. 「北海道半導体・デジタル関連産業振興ビジョン」に関する報告聴取の件  
[産業振興局次世代半導体戦略室長報告]
1. 「第2期北海道雇用・人材対策基本計画」及び「令和6年度推進計画」に関する報告聴取の件  
[労働政策局長報告]
1. 「北海道企業局経営戦略」検証結果等に関する報告聴取の件  
[企業局長報告]

- 5月8日(水) 開議 午後1時15分  
散会 午後1時24分  
第7委員会室  
委員長 菅原 和忠(民主)

### 議 事

1. 令和7年度国の施策及び予算に関する提案・要望の概要説明聴取の件 [経済部長説明]
1. 令和7年度国の施策及び予算に関する中央要請実施の件 [決定]
1. 石狩湾新港地域に関する今後の取組方針の改訂に関する報告聴取の件  
[産業振興局長兼スタートアップ推進室長報告]

- 6月4日(火) 開議 午後1時6分  
散会 午後1時15分  
第7委員会室  
委員長 菅原 和忠(民主)

### 議 事

1. 令和7年度国の施策及び予算に関する中央要請実施報告の件 [委員長報告]
1. スタートアップ北海道に係る令和5年度の取組実績と令和6年度の取組に関する報告聴取の件  
[産業振興局長兼スタートアップ推進室長報告]

- 6月17日(月) 開議 午前10時6分  
散会 午前10時29分  
第7委員会室  
委員長 菅原 和忠(民主)

### 開議前

1. 人事異動に伴う幹部職員の紹介

### 議 事

1. 令和6年第2回定例会提出予定案件の事前説明聴取の件 [経済部長説明]
1. 「企業経営者意識調査(令和6年4-6月期)における原油・原材料価格高騰の影響・賃金引き上げの状況等調査の結果概要(中間とりまとめ)」に関する報告聴取の件  
[経済部次長兼経済企画局長報告]
1. 「北海道中小企業者等に対する融資に係る損失補償金の返納の免除に関する条例」に基づく損失補償金の返納の免除に関する報告聴取の件 [地域経済局長報告]

### 質 問

1. 角田 一 委員(自民)  
～ラピダスの排水処理対応について

- 7月4日(木) 開議 午前10時4分  
散会 午前10時6分  
第7委員会室  
委員長 菅原 和忠(民主)

### 議 事

1. 閉会中における所管事務継続調査申し出の件  
[決定]

## 農政委員会

- 4月9日(火) 開議 午後1時12分  
散会 午後1時16分  
第10委員会室  
委員長 清水 拓也(自民)

### 開議前

1. 人事異動に伴う幹部職員の紹介
1. 委員会運営方法の件 [了承]

### 議事

1. 令和6年度ホッカイドウ競馬の開催概要に関する報告聴取の件 [競馬事業室長報告]

- 5月8日(水) 開議 午後1時13分  
散会 午後2時  
第10委員会室  
委員長 清水 拓也(自民)

### 議事

1. 令和7年度国の施策及び予算に関する提案・要望の概要説明聴取の件 [農政部長説明]
1. 令和7年度国の施策及び予算に関する中央要請実施の件 [決定]
1. 春耕期における農作業の進捗状況等に関する報告聴取の件 [生産振興局技術支援担当局長報告]

### 質問

1. 黒田 栄継 委員(自民)  
～地籍調査の推進について  
～全国和牛能力共進会北海道大会について
1. 白川 祥二 委員(結志)  
～農村を訪れる観光客への対応について  
～新たな農地制度などについて  
～農業経営の所得について

- 6月4日(火) 開議 午後1時8分  
散会 午後1時14分  
第10委員会室  
委員長 清水 拓也(自民)

### 議事

1. 令和7年度国の施策及び予算に関する中央要請実施報告の件 [委員長報告]

1. 道外調査実施報告の件 [委員長報告]
1. 令和5年度北海道地方競馬特別会計に係る決算見込みに関する報告聴取の件 [競馬事業室長報告]

- 6月17日(月) 開議 午前10時6分  
散会 午前10時41分  
第10委員会室  
委員長 清水 拓也(自民)

### 議事

1. 随時調査実施の件 [決定]
1. 令和6年第2回定例会提出予定案件の事前説明聴取の件 [農政部長説明]
1. 令和5年度農業・農村の動向に関する年次報告聴取の件 [農政部次長報告]
1. 令和5年度政策評価(農政部所管分)の結果に関する報告聴取の件 [農村振興局長報告]
1. 農作物の生育状況等に関する報告聴取の件 [生産振興局技術支援担当局長報告]

### 質問

1. 清水 敬弘 委員(民主)  
～門別競馬場で働くスタッフにおける社会保険制度などについて
1. 田中 英樹 委員(公明)  
～農業経営の法人化について

- 7月4日(木) 開議 午前10時9分  
散会 午前10時30分  
第10委員会室  
委員長 清水 拓也(自民)

### 議案審査の結果

#### 議案第10号

国営土地改良事業に伴う地方公共団体の負担金に関する件 (原案可決)

### 議事

1. 付託議案審査の件
1. 委員会協議会開催の件 [決定]
1. 新たな「食料・農業・農村基本計画」の策定に関する中央要請実施の件 [決定]
1. 令和7年度農業農村整備の概算要望に関する報告聴取の件 [農政部長報告]
1. 令和7年度国の施策及び予算に関する中央要請実施の件 [決定]

1. 閉会中における所管事務継続調査申し出の件  
[決定]

## 質 問

1. 黒田 栄継 委員（自民）  
～離農関係調査について
1. 白川 祥二 委員（結志）  
～米の先物取引について

## 水産林務委員会

- 4月9日（火） 開議 午後1時8分  
散会 午後1時35分  
第8委員会室  
委員長 桐木 茂雄（自民）

### 開議前

1. 人事異動に伴う幹部職員の紹介  
1. 委員会運営方法の件 [了承]

### 議 事

1. 「第42回全国豊かな海づくり大会北海道実行委員会第6回総会」出席報告の件  
[委員長報告]
1. 「北海道漁港漁場協会創立70周年記念大会」参加の件 [決定]
1. 「北海道・木育フェスタ2024第74回北海道植樹祭」参加の件 [決定]
1. 「第74回全国植樹祭」参加の件 [決定]
1. 北海道食の輸出拡大戦略に関する報告聴取の件  
[水産林務部技監報告]

### 質 問

1. 丸山 はるみ 委員（共産）  
～道有林オフセットクレジットについて

- 5月8日（水） 開議 午後1時14分  
散会 午後1時30分  
第8委員会室  
委員長 桐木 茂雄（自民）

### 議 事

1. 「北海道漁港漁場協会創立70周年記念大会」参加報告の件 [委員長報告]
1. 令和7年度国の施策及び予算に関する提案・要望の概要説明聴取の件

[水産林務部長、水産林務部次長、水産局長、林務局長、森林海洋環境局長説明]

1. 令和7年度国の施策及び予算に関する中央要請実施の件 [決定]

- 6月4日（火） 開議 午後1時8分  
散会 午後1時23分  
第8委員会室  
委員長 桐木 茂雄（自民）

### 議 事

1. 令和7年度国の施策及び予算に関する中央要請実施報告の件 [委員長報告]
1. 「北海道・木育フェスタ2024第74回北海道植樹祭」参加報告の件 [委員長報告]
1. 「第74回全国植樹祭」参加報告の件 [委員長報告]
1. 「令和6年度貝殻島区域昆布採取漁船出漁証明書伝達式」参加報告の件 [委員長報告]
1. ナラ枯れ被害対策に関する報告聴取の件  
[林務局森林計画担当局長報告]

### 質 問

1. 小林 雄志 委員（自民）  
～イワシ等の大量漂着について

- 6月17日（月） 開議 午前10時9分  
散会 午前10時58分  
第8委員会室  
委員長 桐木 茂雄（自民）

### 議 事

1. 道外調査実施の件 [決定]
1. 令和6年第2回定例会提出予定案件の事前説明聴取の件 [水産林務部長説明]
1. 令和5年度「水産業・漁村の動向」及び「森林づくりの動向」等に関する年次報告聴取の件  
[水産林務部長、水産局長、林務局長報告]
1. 令和5年度政策評価（水産林務部所管分）の結果に関する報告聴取の件  
[水産林務部次長報告]

### 質 問

1. 植村 真美 委員（自民）  
～ヒグマへの安全対策について

1. 鈴木 仁志 委員 (民主)  
～ヒグマ対策について
1. 小林 雄志 委員 (自民)  
～豊かな海づくりの推進について
1. 丸山 はるみ 委員 (共産)  
～ヒグマ対策について

■ 7月4日 (木) 開議 午前10時6分  
散会 午前10時20分  
第8委員会室  
委員長 桐木 茂雄 (自民)

#### 議 事

1. 意見案発議の件 [決定]
1. 令和7年度北海道開発予算等に関する要望の概要説明聴取の件 [水産林務部長説明]
1. 令和7年度国の施策及び予算に関する中央要請実施の件 [決定]
1. 閉会中における所管事務継続調査申し出の件 [決定]

#### 質 問

1. 植村 真美 委員 (自民)  
～北海道の豊かな海づくりの推進について

### 建設委員会

■ 4月9日 (火) 開議 午後1時7分  
散会 午後1時55分  
第9委員会室  
委員長 丸岩 浩二 (自民)

#### 開議前

1. 人事異動に伴う幹部職員の紹介

#### 議 事

1. 道立広域公園における民間活力の導入に向けた市場調査に関する報告聴取の件  
[まちづくり局長報告]
1. 道が管理する下水処理場用地の有効活用に向けた市場調査の結果に関する報告聴取の件  
[まちづくり局長報告]
1. 北海道庁旧本庁舎 (赤れんが庁舎) 改修事業に関する報告聴取の件  
[建築局施設整備・脱炭素化担当局長報告]

#### 質 問

1. 鶴羽 芳代子 委員 (自民)  
～渋滞対策について
1. 道見 泰憲 委員 (自民)  
～空き家対策について

■ 5月8日 (水) 開議 午後1時14分  
散会 午後1時19分  
第9委員会室  
委員長 丸岩 浩二 (自民)

#### 議 事

1. 北海道高速道路建設促進期成会令和6年度総会出席の件 [決定]
1. 令和7年度国の施策及び予算に関する提案・要望の概要説明聴取の件 [建設部長説明]
1. 令和7年度国の施策及び予算に関する中央要請実施の件 [決定]

■ 6月4日 (火) 開議 午後1時10分  
散会 午後1時26分  
第9委員会室  
委員長 丸岩 浩二 (自民)

#### 議 事

1. 令和7年度国の施策及び予算に関する中央要請実施報告の件 [委員長報告]
1. 北海道高速道路建設促進期成会令和6年度総会出席報告の件 [委員長報告]
1. 新桂沢ダム竣工式出席の件 [決定]
1. 宅地造成及び特定盛土等規制法に基づく規制区域指定に係る基礎調査の結果に関する報告聴取の件 [まちづくり局長報告]

#### 質 問

1. 寺島 信寿 委員 (公明)  
～北海道インフラゼロカーボン試行工事について

■ 6月17日 (月) 開議 午前10時4分  
散会 午前10時9分  
第9委員会室  
委員長 丸岩 浩二 (自民)

## 議 事

1. 新桂沢ダム竣工式出席報告の件  
[委員長報告]
1. 道内調査実施の件 [決定]
1. 令和5年度政策評価（建設部所管分）の結果  
に関する報告聴取の件  
[建設政策局建設企画担当局長報告]

- 7月4日（木） 開議 午前10時6分  
散会 午前10時26分  
第9委員会室  
委員長 丸岩 浩二（自民）

## 議 事

1. 意見案発議の件 [決定]
1. 意見案に関する中央要請実施の件 [決定]
1. 令和7年度北海道開発予算等に関する要望の  
概要説明聴取の件 [建設部長説明]
1. 令和7年度国の施策及び予算に関する中央要  
請実施の件 [決定]
1. 道立広域公園における民間活力の導入に向け  
た市場調査の結果に関する報告聴取の件  
[まちづくり局長報告]
1. 閉会中における所管事務継続調査申し出の件  
[決定]

## 質 問

1. 林 祐作 委員（自民）  
～都市計画道路の整備について

## 文 教 委 員 会

- 4月9日（火） 開議 午後1時9分  
散会 午後1時28分  
第11委員会室  
委員長 大越 農子（自民）

## 開議前

1. 人事異動に伴う幹部職員の紹介
1. 委員会運営方法の件 [了承]

## 議 事

1. HOKKAIDO不登校対策プランに関する  
報告聴取の件  
[学校教育局生徒指導・学校安全担当局長報告]

## 質 問

1. 水口 典一 委員（結志）  
～GIGAスクール構想について

- 5月8日（水） 開議 午後1時15分  
散会 午後2時2分  
第11委員会室  
委員長 大越 農子（自民）

## 議 事

1. 道内調査実施の件 [決定]
1. 令和7年度国の文教施策及び予算に関する提  
案・要望の概要説明聴取の件  
[総務政策局長、学事課長説明]
1. 令和7年度国の文教施策及び予算に関する中  
央要請実施の件 [決定]
1. 知事公館・近代美術館エリアの検討に関する  
報告聴取の件 [生涯学習推進局長報告]
1. 令和5年度全国体力・運動能力、運動習慣等  
調査「北海道版結果報告書」に関する報告聴  
取の件 [学校教育局指導担当局長報告]

## 質 疑

1. 戸田 安彦 委員（自民）  
～令和5年度全国体力・運動能力、運動習慣等  
調査の結果報告書について

## 質 問

1. 広田 まゆみ 委員（民主）  
～金融経済教育の在り方について

- 6月4日（火） 開議 午後1時11分  
散会 午後2時  
第11委員会室  
委員長 大越 農子（自民）

## 開議前

1. 教育長就任挨拶

## 議 事

1. 令和7年度国の文教施策及び予算に関する中  
央要請実施報告の件 [委員長報告]
1. 令和6年3月公立高等学校卒業者の就職決定  
状況に関する報告聴取の件  
[学校教育局指導担当局長報告]
1. 公立高等学校配置計画案（令和7年度～9年  
度）に関する報告聴取の件  
[学校教育局高校配置・制度担当局長報告]

1. 令和7年度公立特別支援学校配置計画案に関する報告聴取の件

[学校教育局特別支援教育担当局長報告]

## 質 問

1. 佐々木 大介 委員 (自民)  
～社会教育施設における新税の取扱いについて
1. 広田 まゆみ 委員 (民主)  
～北海道総合教育大綱の改定について

■ 6月17日 (月) 開議 午前10時6分  
散会 午前11時18分  
第11委員会室  
委員長 大越 農子 (自民)

## 議 事

1. 令和6年第2回定例会提出予定案件の事前説明聴取の件 [教育部長説明]
1. 公立高等学校配置計画案 (令和7年度～9年度) に関する件

## 質 疑

1. 佐々木 大介 委員 (自民)  
～公立高等学校配置計画案 (令和7年度～9年度) について
1. 藤沢 澄雄 委員 (自民)  
～公立高等学校配置計画案 (令和7年度～9年度) について (意見)

## 質 問

1. 戸田 安彦 委員 (自民)  
～「道立高等学校の教育活動に係る調査報告書」について
1. 広田 まゆみ 委員 (民主)  
～グローバル人材の育成の在り方について
1. 水口 典一 委員 (結志)  
～中学校のスポーツを取り巻く環境について

■ 7月4日 (木) 開議 午前10時7分  
散会 午前10時9分  
第11委員会室  
委員長 大越 農子 (自民)

## 議案審査の結果

議案第11号

訴えの提起に関する件 (原案可決)

## 請願審査の結果

請願第12号

ゆたかな私学教育の実現を求める私学助成に関する件 (継続審査)

請願第13号

私立学校の保護者負担を軽減するとともに教育環境の改善のための私学助成を充実することを求める件 (継続審査)

請願第14号

私立学校生徒の学費無償化を求める件 (継続審査)

請願第16号

北海道の子どもたちにゆきとどいた教育を求める件 (継続審査)

## 議 事

1. 付託議案審査の件
1. 意見案発議の件 [決定]
1. 閉会中における請願継続審査申し出の件 [決定]
1. 閉会中における所管事務継続調査申し出の件 [決定]

# 特別委員会

## 産炭地域振興・エネルギー調査特別委員会

■ 4月10日（水） 開議 午前10時8分  
散会 午前10時47分  
第7委員会室  
委員長 三好 雅（自民）

### 開議前

1. 人事異動に伴う幹部職員の紹介
1. 委員会運営方法の件 [了承]

### 議事

1. 幌延深地層研究計画令和6年度調査研究計画に関する報告聴取の件  
[資源エネルギー局長兼  
ゼロカーボン推進局風力担当局長報告]

### 質問

1. 高橋 亨 委員（民主）  
～最終処分場について

■ 5月9日（木） 開議 午前10時6分  
散会 午前10時37分  
第7委員会室  
委員長 三好 雅（自民）

### 議事

1. 令和7年度国の施策及び予算に関する提案・要望の概要説明聴取の件  
[資源エネルギー局長兼  
ゼロカーボン推進局風力担当局長説明]
1. 令和7年度国の施策及び予算に関する中央要請実施の件 [決定]

### 質問

1. 植村 真美 委員（自民）  
～石炭対策連絡会議について
1. 村田 憲俊 委員（自民）  
～石炭対策連絡会議について（意見）

■ 6月5日（水） 開議 午前10時4分  
散会 午前10時26分  
第7委員会室  
委員長 三好 雅（自民）

### 議事

1. 道内調査実施の件 [決定]
1. 洋上風力発電に係るサプライチェーン構築・人材育成の取組に関する報告聴取の件  
[資源エネルギー局長兼  
ゼロカーボン推進局風力担当局長報告]
1. 「金融・資産運用特区」の対象地域決定及び国家戦略特別区域の指定に関する報告聴取の件  
[ゼロカーボン推進局  
ゼロカーボン産業担当局長報告]

### 質問

1. 荒当 聖吾 委員（公明）  
～空知の産炭地域振興について

■ 6月17日（月） 開議 午後1時7分  
散会 午後1時12分  
第7委員会室  
委員長 三好 雅（自民）

### 開議前

1. 人事異動に伴う幹部職員の紹介
1. 委員会運営方法の件 [了承]

### 議事

1. 令和7年度国の施策及び予算に関する中央要請実施報告の件 [委員長報告]
1. 道内炭層エネルギー等利活用促進事業費補助金に関する報告聴取の件  
[資源エネルギー局長兼  
ゼロカーボン推進局風力担当局長報告]

■ 7月4日（木） 開議 午後1時3分  
散会 午後1時25分  
第7委員会室  
委員長 三好 雅（自民）

### 請願審査の結果

- 請願第2号  
特定放射性廃棄物最終処分場選定に係る概要調査に反対する決議等を求める件（継続審査）
- 請願第3号  
北海道における特定放射性廃棄物最終処分施設建設地選定に係る調査反対及び最終処分法を見直すよう国に求める件（継続審査）
- 請願第4号

北海道における特定放射性廃棄物最終処分施設建設地選定に係る調査反対及び最終処分法見直しを求める件 (継続審査)

請願第5号

北海道における特定放射性廃棄物最終処分施設建設地選定に係る調査中止及び最終処分地の受入れをしないことを求める件 (継続審査)

請願第6号

北海道のどこにも核のごみ(高レベル放射性廃棄物・特定放射性廃棄物)の最終処分場を設置しないよう国に求める意見書提出を求める件 (継続審査)

請願第7号

地層処分・核燃料サイクル政策の見直しを国に求める決議についての件 (継続審査)

請願第8号

寿都町・神恵内村で行われている特定放射性廃棄物の最終処分地選定に向けた文献調査から概要調査への移行に反対する決議を求める件 (継続審査)

請願第9号

「東京電力福島第一原子力発電所で発生し、多核種除去システムにより処理された汚染水を海洋放出するとの政府方針の撤回、もしくは海洋放出の即時中止を政府に求める意見書」の提出を求める件 (継続審査)

請願第10号

発電施設設置に関する北海道独自のガイドラインの作成及び条例制定を求める件 (継続審査)

請願第11号

「福島第一原発のALPS処理水の海洋放出を直ちに中止し、処理水減容の抜本的対策を求める意見書」の提出を求める件 (継続審査)

## 議事

1. 中央要請実施の件 [決定]
1. 北海道・札幌「GX金融・資産運用特区」における「道税の税制優遇」の検討に係る有識者への意見聴取に関する報告聴取の件  
[ゼロカーボン推進局  
ゼロカーボン産業担当局長報告]
1. 閉会中における請願継続審査申し出の件 [決定]

## 質問

1. 荒当 聖吾 委員 (公明)  
～GX金融資産運用特区について

## 北方領土対策特別委員会

■ 4月10日(水) 開議 午前10時4分  
散会 午前10時8分  
第8委員会室  
委員長 吉田 祐樹 (自民)

### 開議前

1. 人事異動に伴う幹部職員の紹介

### 議事

1. 北方領土サポーターネットワーク会議等の実施結果に関する報告聴取の件  
[北方領土対策局長報告]

■ 5月9日(木) 開議 午前10時6分  
散会 午前10時10分  
第8委員会室  
委員長 吉田 祐樹 (自民)

### 議事

1. 令和7年度国の施策及び予算に関する提案・要望の概要説明聴取の件  
[北方領土対策局長説明]
1. 令和7年度国の施策及び予算に関する中央要請実施の件 [決定]

■ 6月5日(水) 開議 午前10時6分  
散会 午前10時35分  
第8委員会室  
委員長 吉田 祐樹 (自民)

### 議事

1. 令和7年度国の施策及び予算に関する中央要請実施報告の件 [委員長報告]
1. 北方領土に関する総理要請の実施に関する報告聴取の件 [北方領土対策局長報告]

### 質疑

1. 早坂 貴敏 委員 (自民)  
～北方領土に関する総理要請の実施について

### 質問

1. 広田 まゆみ 委員 (民主)  
～北方領土返還要求運動について

- 6月17日（月） 開議 午後1時3分  
散会 午後1時6分  
第8委員会室  
委員長 吉田 祐樹（自民）

#### 議 事

1. 洋上慰霊に関する報告聴取の件  
[北方領土対策局長報告]

- 7月4日（木） 開議 午後1時4分  
散会 午後1時7分  
第8委員会室  
委員長 吉田 祐樹（自民）

#### 議 事

1. 洋上慰霊の参加状況に関する報告聴取の件  
[北方領土対策局長報告]

### 新幹線・総合交通体系対策特別委員会

- 4月10日（水） 開議 午前10時8分  
散会 午前10時40分  
第9委員会室  
委員長 花崎 勝（自民）

#### 開議前

1. 人事異動に伴う幹部職員の紹介  
1. 委員会運営方法の件 [了承]

#### 議 事

1. 「地域公共交通計画」の策定に関する報告聴取の件 [交通政策局長報告]  
1. 「道南いさりび鉄道による第2次経営計画の策定に向けた方向性に対する基本方針」に関する報告聴取の件 [交通政策局長報告]  
1. 「北海道新幹線札幌延伸に伴う鉄道物流のあり方に関する有識者検討会議（第2回）」の開催結果に関する報告聴取の件 [交通政策局物流担当局長報告]  
1. 北海道エアポートの2024年度事業計画に関する報告聴取の件 [航空港湾局長報告]

#### 質 疑

1. 清水 拓也 委員（自民）  
～北海道エアポートの2024年度事業計画について

#### 質 問

1. 前田 一男 委員（自民）  
～新幹線等の函館駅乗り入れ構想について

- 5月9日（木） 開議 午前10時8分  
散会 午前11時17分  
第9委員会室  
委員長 花崎 勝（自民）

#### 議 事

1. 道外調査実施の件 [決定]  
1. 令和7年度国の施策及び予算に関する提案・要望の概要説明聴取の件 [総合政策部交通企画監説明]  
1. 令和7年度国の施策及び予算に関する中央要請実施の件 [決定]  
1. 一般ドライバー等を活用した移動手段の確保に関する報告聴取の件 [交通政策局長報告]  
1. 北海道新幹線（新函館北斗・札幌間）工事の状況に関する鉄道・運輸機構から国土交通大臣への報告に関する報告聴取の件 [交通政策局新幹線担当局長報告]

#### 質 疑

1. 高田 真次 委員（自民）  
～一般ドライバー等を活用した移動手段の確保について  
1. 赤根 広介 委員（結志）  
～一般ドライバー等を活用した移動手段の確保について  
1. 佐藤 禎洋 委員（自民）  
～北海道新幹線（新函館北斗・札幌間）工事の状況に関する鉄道・運輸機構から国土交通大臣への報告について  
1. 山根 まさひろ 委員（民主）  
～北海道新幹線（新函館北斗・札幌間）工事の状況に関する鉄道・運輸機構から国土交通大臣への報告について  
1. 森 成之 委員（公明）  
～北海道新幹線（新函館北斗・札幌間）工事の状況に関する鉄道・運輸機構から国土交通大臣への報告について

■ 6月5日(水) 開議 午前10時6分  
散会 午前10時42分  
第9委員会室  
委員長 花崎 勝(自民)

### 議 事

1. 北海道新幹線(新函館北斗・札幌間)の建設  
工事に関する緊急要望実施報告の件  
[委員長報告]
1. 令和7年度国の施策及び予算に関する中央要  
請実施報告の件 [委員長報告]
1. 「北海道新幹線(新函館北斗・札幌間)の整備  
に関する関係者会議」出席報告の件  
[委員長報告]
1. 「北海道新幹線(新函館北斗・札幌間)の整備  
に関する関係者会議」開催結果に関する報告  
聴取の件 [交通政策局新幹線担当局長報告]

### 質 疑

1. 林 祐作 委員(自民)  
～「北海道新幹線(新函館北斗・札幌間)の整備  
に関する関係者会議」開催結果について
1. 赤根 広介 委員(結志)  
～「北海道新幹線(新函館北斗・札幌間)の整備  
に関する関係者会議」開催結果について

■ 6月17日(月) 開議 午後1時4分  
散会 午後1時35分  
第9委員会室  
委員長 花崎 勝(自民)

### 議 事

1. 令和6年第2回定例会提出予定案件の事前説  
明聴取の件 [総合政策部交通企画監説明]
1. 道管理空港における空港脱炭素化推進計画の  
認定申請に関する報告聴取の件  
[航空港湾局長報告]

### 質 問

1. 清水 拓也 委員(自民)  
～航空機燃料問題について
1. 赤根 広介 委員(結志)  
～航空問題について

■ 7月4日(木) 開議 午後1時6分  
散会 午後1時41分  
第9委員会室  
委員長 花崎 勝(自民)

### 議案審査の結果

議案第9号  
新幹線鉄道の建設に関する工事に伴う地方公共  
団体の負担金に関する件 (原案可決)

### 議 事

1. 付託議案審査の件
1. 意見案発議の件 [決定]
1. 「北海道新幹線長万部駅高架橋起工式及び安  
全祈願」出席の件 [決定]
1. 令和7年度北海道開発予算等に関する要望の  
概要説明聴取の件 [交通政策局長説明]
1. 道南いさりび鉄道株式会社の令和5年度決算  
に関する報告聴取の件 [交通政策局長報告]

### 質 問

1. 赤根 広介 委員(結志)  
～北海道新幹線に関する取組について

## 人口減少問題・地方分権 改革等調査特別委員会

■ 4月10日(水) 開議 午前10時4分  
散会 午前10時11分  
第4委員会室  
委員長 新沼 透(結志)

### 開議前

1. 人事異動に伴う幹部職員の紹介
1. 委員会運営方法の件 [了承]

### 議 事

1. 「道から市町村への事務・権限移譲方針」の  
改訂に関する報告聴取の件  
[地域行政局長報告]

■ 5月9日(木) 開議 午前10時7分  
散会 午前10時36分  
第4委員会室  
委員長 新沼 透(結志)

## 議 事

1. 道外調査実施の件 [決定]
1. 令和7年度国の施策及び予算に関する提案・要望の概要説明聴取の件 [地域創生局長説明]
1. 令和7年度国の施策及び予算に関する中央要請実施の件 [決定]

## 質 問

1. 市橋 修治 委員 (民主)  
～人口減少対策について

- 6月5日 (水) 開議 午前10時6分  
散会 午前10時34分  
第4委員会室  
委員長 新沼 透 (結志)

## 議 事

1. 令和7年度国の施策及び予算に関する中央要請実施報告の件 [委員長報告]
1. 「令和5年度広域連携加速化事業の取組状況」に関する報告聴取の件 [地域行政局長報告]

## 質 問

1. 山崎 真由美 委員 (維新)  
～人口減少問題の対応について

- 6月17日 (月) 開議 午後1時5分  
散会 午後1時30分  
第4委員会室  
委員長 新沼 透 (結志)

## 議 事

1. 第2期北海道創生総合戦略の検証及び令和6年度推進方向等に関する報告聴取の件 [地域創生局長報告]

## 質 問

1. 市橋 修治 委員 (民主)  
～人口減少対策について

- 7月4日 (木) 開議 午後1時5分  
散会 午後1時11分  
第4委員会室  
委員長 新沼 透 (結志)

## 議 事

1. 「地方分権改革に関する道の対応等」に関する報告聴取の件 [地域行政局長報告]

## 子ども政策調査特別委員会

- 4月10日 (水) 開議 午前10時8分  
散会 午前11時20分  
第6委員会室  
委員長 池端 英昭 (民主)

## 開議前

1. 委員の議員辞職報告
1. 人事異動に伴う幹部職員の紹介
1. 委員会運営方法の件 [了承]

## 議 事

1. 議席の一部変更の件 [決定]
1. 子ども・若者の意見を道の施策に反映するための取組に関する報告聴取の件 [子ども政策局長報告]

## 質 疑

1. 檜垣 尚子 委員 (自民)  
～子ども・若者の意見を道の施策に反映するための取組について
1. 小泉 真志 委員 (民主)  
～子ども・若者の意見を道の施策に反映するための取組について
1. 中野渡 志穂 委員 (公明)  
～子ども・若者の意見を道の施策に反映するための取組について
1. 丸山 はるみ 委員 (共産)  
～子ども・若者の意見を道の施策に反映するための取組について

## 質 問

1. 中野渡 志穂 委員 (公明)  
～思いがけない妊娠などに悩む女性の支援について

- 5月9日 (木) 開議 午前10時5分  
散会 午前10時32分  
第6委員会室  
委員長 池端 英昭 (民主)

## 議 事

1. 令和7年度国の施策及び予算に関する提案・要望の概要説明聴取の件  
[保健福祉部子ども応援社会推進監説明]
1. 令和7年度国の施策及び予算に関する中央要請実施の件 [決定]

## 質 問

1. 中野渡 志穂 委員 (公明)  
～北海道立女性相談支援センターについて
1. 丸山 はるみ 委員 (共産)  
～産後ケアについて

■ 6月5日 (水) 開議 午前10時6分  
散会 午前11時40分  
第6委員会室  
委員長 池端 英昭 (民主)

## 議 事

1. 令和7年度国の施策及び予算に関する中央要請実施報告の件 [委員長報告]
1. 「北海道保育士等実態調査」の調査結果に関する報告聴取の件 [子ども政策局長報告]

## 質 疑

1. 中野渡 志穂 委員 (公明)  
～「北海道保育士等実態調査」の調査結果について
1. 丸山 はるみ 委員 (共産)  
～「北海道保育士等実態調査」の調査結果について

## 質 問

1. 水間 健太 委員 (自民)  
～里親制度について
1. 檜垣 尚子 委員 (自民)  
～思いがけない妊娠等への支援について
1. 滝口 信喜 委員 (結志)  
～児童相談所の一時保護所について
1. 中野渡 志穂 委員 (公明)  
～ヤングケアラーについて

■ 6月17日 (月) 開議 午後1時3分  
散会 午後1時27分  
第6委員会室  
委員長 池端 英昭 (民主)

## 議 事

1. 道外調査実施の件 [決定]
1. 令和6年第2回定例会提出予定案件の事前説明聴取の件  
[保健福祉部子ども応援社会推進監説明]
1. 子ども施策の推進に係る新条例の検討及び次期「北の大地☆子ども未来づくり北海道計画」の策定に関する報告聴取の件  
[子ども政策局長報告]

## 質 問

1. 中野渡 志穂 委員 (公明)  
～医療的ケア及び強度行動障がい支援の状況について

■ 7月4日 (木) 開議 午後1時5分  
散会 午後1時30分  
第6委員会室  
委員長 池端 英昭 (民主)

## 議案審査の結果

議案第7号  
北海道認定こども園の認定の要件並びに設備及び運営の基準を定める条例の一部を改正する条例案 (原案可決)

議案第8号  
北海道児童福祉施設の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例案 (原案可決)

## 議 事

1. 付託議案審査の件
1. 意見案発議の件 [決定]
1. 随時調査実施の件 [決定]
1. 令和5年度「北海道障がい者及び障がい児の権利擁護並びに障がい者及び障がい児が暮らしやすい地域づくりの推進に関する条例」に係る施策の推進状況に関する報告聴取の件  
[子育て支援担当局長報告]

## 質 疑

1. 中野渡 志穂 委員 (公明)  
～付託議案審査について  
～令和5年度「北海道障がい者及び障がい児の権利擁護並びに障がい者及び障がい児が暮らしやすい地域づくりの推進に関する条例」に係る施策の推進状況について

## 質 問

1. 中野渡 志穂 委員（公明）  
～児童福祉施設等における熱中症対策について

## 食と観光調査特別委員会

- 4月10日（水） 開議 午前10時10分  
散会 午前10時55分  
第5委員会室  
委員長 中川 浩利（民主）

### 開議前

1. 人事異動に伴う幹部職員の紹介
1. 委員会運営方法の件 [了承]

### 議 事

1. 「新税の考え方（懇談会議論のまとめ）」及び検討に関する今後の進め方に関する報告聴取の件 [観光局観光事業担当局長報告]
1. 北海道食の輸出拡大戦略＜第Ⅲ期＞に関する報告聴取の件 [食関連産業局長報告]
1. 北海道食の輸出拡大戦略＜第Ⅱ期＞の推進状況に関する報告聴取の件 [食関連産業局長報告]

### 質 疑

1. 北口 雄幸 委員（民主）  
～「新税の考え方（懇談会議論のまとめ）」及び検討に関する今後の進め方について

- 5月9日（木） 開議 午前10時7分  
散会 午前10時30分  
第5委員会室  
委員長 中川 浩利（民主）

### 議 事

1. 道外調査実施の件 [決定]
1. 令和7年度国の施策及び予算に関する提案・要望の概要説明聴取の件 [経済部観光振興監、経済部食産業振興監、農政部長の安全・みどりの農業推進監説明]
1. 観光振興を目的とした新税に関する地域説明会の経過に関する報告聴取の件 [観光局観光事業担当局長報告]

1. 全国旅行支援「HOKKAIDO LOVE！割」の実施結果に関する報告聴取の件 [観光局誘客担当局長報告]
1. 海外悪性伝染病への対応に関する報告聴取の件 [食の安全・みどりの農業推進局長報告]

- 6月5日（水） 開議 午前10時11分  
散会 午前10時47分  
第5委員会室  
委員長 中川 浩利（民主）

### 議 事

1. 「令和5年度第3四半期観光入込客数調査」の概要に関する報告聴取の件 [観光局長報告]
1. 観光振興を目的とした新税に関する地域説明会及びパブリックコメントの実施結果に関する報告聴取の件 [観光局観光事業担当局長報告]
1. 食の安全・安心に係る通報等の状況に関する報告聴取の件 [くらし安全局長報告]
1. 北海道クリーン農業推進計画の策定開始に関する報告聴取の件 [食の安全・みどりの農業推進局長報告]

### 質 疑

1. 北口 雄幸 委員（民主）  
～観光振興を目的とした新税に関する地域説明会及びパブリックコメントの実施結果について

### 質 問

1. 千葉 真裕 委員（自民）  
～観光バスの待機場・駐車場の不足について

- 6月17日（月） 開議 午後1時6分  
散会 午後1時28分  
第5委員会室  
委員長 中川 浩利（民主）

### 議 事

1. 観光振興を目的とした新税の考え方に関する報告聴取の件 [観光局観光事業担当局長報告]
1. 令和5年度食の安全・安心に関して講じた施策等に関する報告（年次）に関する報告聴取の件 [食の安全・みどりの農業推進局長報告]

## 質 疑

1. 小林 千代美 委員（民主）  
～観光振興を目的とした新税の考え方について
1. 北口 雄幸 委員（民主）  
～観光振興を目的とした新税の考え方について

- 7月4日（木） 開議 午後1時5分  
散会 午後1時12分  
第5委員会室  
委員長 中川 浩利（民主）

## 議 事

1. 「令和5年度食関連企業経営意識調査」の結果に関する報告聴取の件  
[食関連産業局長報告]

## 北海道地方路線問題調査特別委員会

- 4月10日（水） 開議 午後1時7分  
散会 午後3時23分  
第4委員会室  
委員長 喜多 龍一（自民）

## 開議前

1. 人事異動に伴う幹部職員の紹介
1. 委員会運営方法の件 [了承]

## 議 事

1. J R北海道の中期経営計画に関する報告聴取の件 [交通政策局鉄道担当局長報告]

## 質 疑

1. 桐木 茂雄 委員（自民）  
～J R北海道の中期経営計画について
1. 小泉 真志 委員（民主）  
～J R北海道の中期経営計画について
1. 赤根 広介 委員（結志）  
～J R北海道の中期経営計画について
1. 森 成之 委員（公明）  
～J R北海道の中期経営計画について
1. 真下 紀子 委員外議員（共産）  
～J R北海道の中期経営計画について

- 5月9日（木） 開議 午後1時15分  
散会 午後2時9分  
第4委員会室  
委員長 喜多 龍一（自民）

## 議 事

1. J R北海道の事業範囲の見直し及び経営状況に係る参考人の出席に関する件 [決定]
1. 資料提供依頼の件 [決定]
1. 令和7年度国の施策及び予算に関する提案・要望の概要説明聴取の件 [交通政策局長説明]
1. 「J R北海道と黄線区沿線自治体との意見交換会」の開催結果に関する報告聴取の件 [交通政策局鉄道担当局長報告]
1. 道内鉄道ネットワークの評価分析結果に関する報告聴取の件 [交通政策局鉄道担当局長報告]

## 質 疑

1. 桐木 茂雄 委員（自民）  
～「J R北海道と黄線区沿線自治体との意見交換会」の開催結果について
1. 真下 紀子 委員外議員（共産）  
～「J R北海道と黄線区沿線自治体との意見交換会」の開催結果について
1. 赤根 広介 委員（結志）  
～道内鉄道ネットワークの評価分析結果について

- 6月5日（水） 開議 午後1時11分  
散会 午後1時13分  
第4委員会室  
委員長 喜多 龍一（自民）

## 議 事

1. インターネット等による中継実施の件 [決定]
1. 資料提供依頼の件 [委員長報告]

- 6月6日（木） 開議 午後1時1分  
散会 午後7時30分  
第1委員会室  
委員長 喜多 龍一（自民）

## 議 事

1. 議席決定の件 [決定]
1. J R北海道（株）の事業範囲の見直し及び経営状況に関する件  
[参考人 北海道旅客鉄道株式会社代表取締役社長報告]

## 参考人質疑

1. 喜多 龍一 委員長（自民）  
～ J R北海道の事業範囲の見直し及び経営状況について
1. 三好 雅 委員（自民）  
～ J R北海道の事業範囲の見直し及び経営状況について
1. 沖田 清志 委員（民主）  
～ J R北海道の事業範囲の見直し及び経営状況について
1. 赤根 広介 委員（結志）  
～ J R北海道の事業範囲の見直し及び経営状況について
1. 森 成之 委員（公明）  
～ J R北海道の事業範囲の見直し及び経営状況について
1. 真下 紀子 委員外議員（共産）  
～ J R北海道の事業範囲の見直し及び経営状況について

## 予算特別委員会

■ 6月26日(水) 開会 午後4時58分  
散会 午後5時6分  
第1委員会室  
委員長 大越 農子(自民)

- ① 委員長に大越農子委員(自民)、副委員長に北口雄幸委員(民主)を選出。
- ② 付託議案に対する審査方法について、2分科会を設置し、質疑を行うこととし、第1分科会は委員13人、所管は総務部、総合政策部、環境生活部、保健福祉部、出納局、企業局、道立病院局、選挙管理委員会、人事委員会、公安委員会及び監査委員、第2分科会は委員13人、所管は経済部、農政部、水産林務部、建設部、教育委員会、労働委員会、収用委員会、海区漁業調整委員会、連合海区漁業調整委員会及び内水面漁場管理委員会とすることに決定。  
各分科会に付託する議案は、別紙付託議案一覧のとおりとすることに決定。  
各分科会において保留となった事項については、本委員会において総括質疑を行うことに決定。
- ③ 分科委員の選任について、各分科会の委員は、別紙分科委員名簿のとおりとすることに決定。

### ○第1分科会(委員13人)

清水 敬弘(民主)	今津 寛史(自民)
千葉 真裕(自民)	和田 敬太(自民)
鶴間 秀典(結志)	山根まさひろ(民主)
植村 真美(自民)	道見 泰憲(自民)
中川 浩利(民主)	真下 紀子(共産)
荒当 聖吾(公明)	村木 中(自民)
伊藤 条一(自民)	

### ○第2分科会(委員13人)

高田 真次(自民)	藤井 辰吉(自民)
鈴木 仁志(民主)	木葉 淳(民主)
鈴木 一磨(民主)	滝口 直人(自民)
村田 光成(自民)	太田 憲之(自民)
久保秋雄太(自民)	田中 英樹(公明)
赤根 広介(結志)	北口 雄幸(民主)
喜多 龍一(自民)	

- ④ 分科委員長及び分科副委員長について、各分科会は、分科委員長及び分科副委員長各1人を選任することに決定。
- ⑤ 審査日程について、別紙日程表により行うことに決定。なお、各分科会の1日の質疑・質問時間は2時間45分を基本とし、また、午前、午後の別があるときは、午前1時間、午後1時間45分を基本とすることに決定。
- ⑥ 質疑・質問の方法等について、通告の形式により行うこと、発言の順位は本会議における一般質問に準じることに決定。
- ⑦ 議席について、別紙議席表のとおりとすることに決定。
- ⑧ 理事会の設置について、本委員会の運営に当たって、正・副委員長、各分科会の正・副委員長及び分科会正・副委員長の配分のない会派から1人の理事をもって構成する理事会を設置し、その協議により運営することに決定。なお、諸派についても理事会に出席願うこととし、委員長の許可を得て発言することができるものとするに決定。  
理事に、道見泰憲委員(自民)、久保秋雄太委員(自民)、鈴木一磨委員(民主)、山根まさひろ委員(民主)、鶴間秀典委員(結志)、田中英樹委員(公明)を選出。
- ⑨ 委員の異動等について、申出は原則、当日の理事会開催前までに提出することとし、委員の交代は議長の辞任許可及び補充指名を受けることに決定。
- ⑩ 委員外議員の発言の取扱いについて、発言の申し出があった場合には、委員会に諮り決定することとし、発言を許可する場合は、委員の質疑・質問終了後の発言とすることに決定。

## 第1分科会

■ 6月26日(水) 開会 午後5時9分  
散会 午後5時17分  
第1委員会室  
第1分科委員長  
道見 泰憲(自民)

- ① 分科委員長に道見泰憲委員（自民）、分科副委員長に山根まさひろ委員（民主）を選出。
- ② 付託議案、審査日程、質疑・質問の方法等、理事会の設置、分科委員の異動等、分科委員外委員及び委員外議員の発言の取扱い、議席、次回委員会の開催予定について決定。
- 理事に、植村真美委員（自民）、清水敬弘委員（民主）、鶴間秀典委員（結志）、荒当聖吾委員（公明）を選出。

■ 6月28日（金） 開議 午前10時  
散会 午後5時14分  
第2委員会室  
第1分科委員長  
道見 泰憲（自民）

- ① 公安委員会所管に対する質疑に入り、  
**和田 敬太 委員（自民）** から、
- 1 悪質な自転車利用者に対する指導取締り等について
- 等について質疑、意見及び要望があり、交通部長他から答弁があつて、公安委員会所管に関する質疑を終結。

- ② 保健福祉部所管に対する質疑に入り、  
**千葉 真裕 委員（自民）** から、
- 1 子ども施策について
  - 2 医療体制について
  - 3 孤独・孤立対策について
- 等について

**清水 敬弘 委員（民主）** から、

- 1 地域医療について

等について

**武市 尚子 委員（自民）** から、

- 1 感染症対策について
- 2 障がい者福祉について
- 3 ギャンブル等依存症について

等について

**山根 まさひろ 委員（民主）** から、

- 1 グリーフケアについて

等について

**鶴間 秀典 委員（結志）** から、

- 1 地域医療の確保について
- 2 子ども政策について

- 3 ひきこもり支援について
- 等について

**荒当 聖吾 委員（公明）** から、

- 1 災害時の支援体制について
  - 2 児童養護施設について
  - 3 子ども・若者の意見について
- 等について

**真下 紀子 委員（共産）** から、

- 1 がん対策等について
- 2 障がい児・者の居場所等について
- 3 口腔保健等について
- 4 マイナ保険証について

等について質疑、意見及び要望があり、保健福祉部長兼感染症対策監他から答弁があつて、総括質疑に保留された事項を除き、保健福祉部所管に関する質疑を終結。

- ③ 環境生活部所管に対する質疑に入り、

**今津 寛史 委員（自民）** から、

- 1 野生鳥獣対策について
  - 2 生物多様性保全計画について
  - 3 ゼロカーボンパークについて
  - 4 災害廃棄物の処理について
- 等について

**清水 敬弘 委員（民主）** から、

- 1 知床世界自然遺産登録敷地内の携帯電話基地局整備事業等について
- 等について質疑、意見及び要望があり、環境生活部長他から答弁があつて、議事進行の都合により散会。

■ 7月1日（月） 開議 午後1時1分  
散会 午後5時24分  
第2委員会室  
第1分科委員長  
道見 泰憲（自民）

- ① 環境生活部所管に対する質疑を継続し、

**和田 敬太 委員（自民）** から、

- 1 高濃度PCB廃棄物処理に係る国の要請について
  - 2 交通安全の推進について
  - 3 消費生活基本計画について
  - 4 文化振興について
- 等について

**山根 まさひろ 委員（民主）** から、

- 1 ヒグマ対策について  
等について

**鶴間 秀典 委員（結志）** から、

- 1 環境政策について  
等について

**荒当 聖吾 委員（公明）** から、

- 1 消費者行政について
- 2 特殊詐欺の現状や取組等について  
等について質疑、意見及び要望があり、環境生活部長他から答  
弁があって、総括質疑に保留された事項を除き、環境生活部所  
管に関する質疑を終結。

② **総合政策部所管に対する質疑**に入り、

**千葉 真裕 委員（自民）** から、

- 1 交通政策について  
等について

**清水 敬弘 委員（民主）** から、

- 1 知床の携帯電話基地局整備事業等について  
等について

**今津 寛史 委員（自民）** から、

- 1 創生総合戦略について
- 2 海外からの人材受入れ等について  
等について

**中川 浩利 委員（民主）** から、

- 1 交通政策について  
等について

**植村 真美 委員（自民）** から、

- 1 鉄道廃止後のバス転換等について  
等について

**鶴間 秀典 委員（結志）** から、

- 1 地域づくり総合交付金について
- 2 ほっかいどう応援団会議について
- 3 地域公共交通確保維持改善事業費補助金につ  
いて
- 4 道内空港ネットワークについて  
等について質疑、意見及び要望があり、総合政策部長兼地域振  
興監他から答弁があって、議事進行の都合により散会。

■ **7月2日（火）** 開議 午前10時  
閉会 午後4時13分  
第2委員会室  
第1分科委員長  
道見 泰憲（自民）

① **総合政策部所管に対する質疑**を継続し、

**荒当 聖吾 委員（公明）** から、

- 1 航空問題について
- 2 道総研水産試験場の調査研究等について  
等について

**真下 紀子 委員（共産）** から、

- 1 交通政策について
- 2 広報広聴等について  
等について質疑、意見及び要望があり、総合政策部次世代社会  
戦略監他から答弁があって、総括質疑に保留された事項を除き、  
総合政策部所管に関する質疑を終結。

② **総務部所管に対する質疑**に入り、

**和田 敬太 委員（自民）** から、

- 1 赤れんが庁舎のリニューアルについて
- 2 知事公館・近代美術館エリアについて
- 3 指定管理者制度の見直しについて
- 4 人事行政について  
等について

**清水 敬弘 委員（民主）** から、

- 1 私立学校の施設・設備の整備等について
- 2 消防行政について  
等について

**今津 寛史 委員（自民）** から、

- 1 生成A Iの利用について
- 2 防災対策について  
等について

**中川 浩利 委員（民主）** から、

- 1 行政運営について
- 2 指定管理者制度について
- 3 公職にある者等からの働きかけへの対応につ  
いて  
等について

**鶴間 秀典 委員（結志）** から、

- 1 行政運営について
- 2 GX金融・資産運用特区について
- 3 札幌医科大学におけるハラスメントについて  
等について

**真下 紀子 委員（共産）** から、

- 1 ジェンダー平等について
- 2 赤れんが庁舎の管理等について
- 3 行財政運営等について
- 4 ハラスメント対策等について  
等について質疑、意見及び要望があり、総務部長兼北方領土対  
策本部長他から答弁があって、総括質疑に保留された事項を除

き、総務部所管に関する質疑を終結。

## 第 2 分科会

■ 6月26日（水） 開会 午後5時8分  
散会 午後5時16分  
第3委員会室  
第2分科委員長  
久保秋 雄太（自民）

- ① 分科委員長に久保秋雄太委員（自民）、分科副委員長に鈴木一磨委員（民主）を選出。
- ② 付託議案、審査日程、質疑・質問の方法等、理事会の設置、分科委員の異動等、分科委員外委員及び委員外議員の発言の取扱い、議席、次回委員会の開催予定について決定。  
理事に、村田光成委員（自民）、鈴木仁志委員（民主）、赤根広介委員（結志）、田中英樹委員（公明）を選出。

■ 6月28日（金） 開議 午前10時  
散会 午後5時17分  
第3委員会室  
第2分科委員長  
久保秋 雄太（自民）

- ① **建設部所管に対する質疑**に入り、  
**村田 光成 委員（自民）**から、
  - 1 流域治水について
  - 2 住まいのゼロカーボン化推進事業について
  - 3 建設工事における入札関係事務の電子化について等について  
**鈴木 仁志 委員（民主）**から、
  - 1 河川の維持管理・整備について
  - 2 建設産業の振興について等について  
**佐藤 伸弥 委員（結志）**から、
  - 1 河川の維持管理と伐採木の有効活用について
  - 2 営繕工事の執行について等について

**田中 英樹 委員（公明）**から、

- 1 道立広域公園の整備について
- 2 釧路市の鉄道高架事業について

等について質疑、意見及び要望があり、建設部長他から答弁があつて、建設部所管に関する質疑を終結。

- ② **水産林務部所管に対する質疑**に入り、  
**高田 真次 委員（自民）**から、
  - 1 大手製材会社の進出計画について
  - 2 森林づくりを担う人材の確保・育成について
  - 3 スマート林業の推進について
  - 4 トド対策について
  - 5 A L P S 処理水の海洋放出後の対応について等について

**鈴木 一磨 委員（民主）**から、

- 1 クリーンラーチ苗木について
- 2 広葉樹の苗木生産について
- 3 苗木の規格見直しについて
- 4 林業の機械化について
- 5 連携協定による技能対策について
- 6 山地災害危険地区への対応について

等について

**藤井 辰吉 委員（自民）**から、

- 1 森林由来クレジットについて
- 2 栽培漁業の推進について
- 3 資源管理について

等について

**佐藤 伸弥 委員（結志）**から、

- 1 オホーツクにおけるサケ釣りについて
- 2 本道水産業の振興について

等について

**田中 英樹 委員（公明）**から、

- 1 日本海漁業の振興について
- 2 大規模製材工場の進出について

等について質疑、意見及び要望があり、水産林務部長他から答弁があつて、総括質疑に保留された事項を除き、水産林務部所管に関する質疑を終結。

- ③ **農政部所管に対する質疑**に入り、  
**滝口 直人 委員（自民）**から、
  - 1 水田農業の振興について
  - 2 新たな農地政策について
  - 3 農業の担い手対策について
  - 4 酪農振興について
  - 5 農業農村整備の円滑な執行について

## 6 温暖化への対応について

等について

**鈴木 仁志 委員（民主）** から、

- 1 てん菜について
- 2 シロシストセンチュウについて
- 3 農業用排水路について
- 4 通信環境の整備について

等について

**赤根 広介 委員（結志）** から、

- 1 農畜産物の輸出拡大について
- 2 農業振興について

等について質疑、意見及び要望があり、農政部長他から答弁があつて、議事進行の都合により散会。

■ 7月1日（月） 開議 午後1時  
散会 午後5時26分  
第3委員会室  
第2分科委員長  
久保秋 雄太（自民）

### ① 農政部所管に対する質疑を継続し、

**鈴木 一磨 委員（民主）** から、

- 1 食料・農業・農村基本法の改正について
- 2 食料供給困難事態対策法について
- 3 畜産物の効率的な保管方法等について
- 4 てん菜の生産振興について
- 5 酪農経営支援について

等について

**田中 英樹 委員（公明）** から、

- 1 酪農振興について
- 2 気候変動などの農業技術対策について
- 3 根釧地域の園芸振興について

等について質疑、意見及び要望があり、農政部長他から答弁があつて、総括質疑に保留された事項を除き、農政部所管に関する質疑を終結。

### ② 経済部所管に対する質疑に入り、

**太田 憲之 委員（自民）** から、

- 1 観光振興について
- 2 GX金融・資産運用特区について
- 3 人材の育成・確保について

等について

**木葉 淳 委員（民主）** から、

- 1 幌延深地層研究及び最終処分場について
- 2 半導体産業への対応について
- 3 中小企業における働き方改革について
- 4 物価高騰対策について

等について

**滝口 直人 委員（自民）** から、

- 1 産業振興について
- 2 中小企業支援施策について
- 3 エネルギー問題について

等について

**北口 雄幸 委員（民主）** から、

- 1 観光事業について
- 2 観光振興を目的とした新税について

等について質疑、意見及び要望があり、経済部長他から答弁があつて、議事進行の都合により散会。

■ 7月2日（火） 開議 午前10時  
閉会 午後4時46分  
第3委員会室  
第2分科委員長  
久保秋 雄太（自民）

### ① 経済部所管に対する質疑を継続し、

**高田 真次 委員（自民）** から、

- 1 北海道さっぽろ食と観光情報館について
- 2 北海道におけるMICEの取組について

等について

**赤根 広介 委員（結志）** から、

- 1 観光政策について
- 2 地域経済と労働・雇用政策について
- 3 食の輸出拡大戦略について
- 4 地球温暖化対策推進法に基づく取組について
- 5 GX金融・資産運用特区について

等について

**田中 英樹 委員（公明）** から、

- 1 物価高騰対策について
- 2 苫小牧市のCCS事業について
- 3 次世代半導体について
- 4 観光振興を目的とした新税について

等について質疑、意見及び要望があり、経済部長他から答弁があつて、総括質疑に保留された事項を除き、経済部所管に関する質疑を終結。

② **教育委員会所管に対する質疑**に入り、

**檜垣 尚子 委員（自民）** から、

- 1 近代美術館のリニューアルについて
- 2 日本語指導が必要な児童生徒への教育の推進について
- 3 自転車通学時のヘルメット着用について等について

**木葉 淳 委員（民主）** から、

- 1 道立高校定時制における障がいを持つ生徒への対応に関する事案について
- 2 学校における障がい者雇用促進について
- 3 質の高い教師の確保のための環境整備に関する総合的な方策について等について

**高田 真次 委員（自民）** から、

- 1 高等学校DX加速化推進事業について
- 2 地学協働の推進について
- 3 学校における暑さ対策について
- 4 部活動の地域移行について等について

**鈴木 一磨 委員（民主）** から、

- 1 公立高等学校配置計画について
- 2 高校募集停止に係る審査請求等について等について

**赤根 広介 委員（結志）** から、

- 1 GIGAスクール構想について
- 2 教職員の不祥事について等について

**田中 英樹 委員（公明）** から、

- 1 高等学校における通級による指導について
  - 2 公立高等学校配置計画案について
- 等について質疑、意見及び要望があり、教育長他から答弁があつて、教育委員会所管に関する質疑を終結。

---

## 予算特別委員会

■ **7月3日（水）** 開議 午前10時7分  
閉会 午後5時10分  
第1委員会室  
委員長 大越 農子（自民）

- ① 各分科委員長から、それぞれ分科会における審査の経過について報告。

② 各分科会において保留された事項について、

**知事に対する総括質疑**に入り、

**滝口 直人 委員（自民）** から、

- 1 感染症対策について
  - 2 知事公館・近代美術館エリアについて
  - 3 野生鳥獣対策について
  - 4 高濃度PCB廃棄物処理に係る国の要請について
  - 5 交通政策について
  - 6 産業振興について
  - 7 観光振興について
- 等について

**木葉 淳 委員（民主）** から、

- 1 行政運営について
  - 2 公職にある者等からの働きかけへの対応について
  - 3 交通政策について
  - 4 観光振興を目的とした新税について
  - 5 物価高騰対策について
  - 6 半導体産業への対応について
  - 7 知床世界自然遺産登録敷地内の携帯電話基地局整備事業等について
  - 8 山地災害危険地区への対応について
  - 9 食料・農業・農村基本法の改正について
  - 10 幌延深地層研究及び最終処分場について
- 等について

**鶴間 秀典 委員（結志）** から、

- 1 札幌医科大学におけるハラスメントについて
  - 2 行政運営について
  - 3 観光政策について
  - 4 食の輸出拡大戦略について
  - 5 環境政策について
- 等について

**田中 英樹 委員（公明）** から、

- 1 物価高騰対策について
  - 2 観光振興を目的とした新税について
  - 3 道総研水産試験場の調査研究等について
- 等について

**真下 紀子 委員（共産）** から、

- 1 ジェンダー平等について
  - 2 行財政運営等について
  - 3 ハラスメント対策等について
- 等について質疑、意見及び要望があり、知事から答弁があつて、総括質疑を終結。

- ② 付託議案に対する意見調整は、理事会で行うことに決定。
- ③ 理事会において付託議案に対する意見調整の結果、議案第1号を問題とし、原案のとおり可決することを諮り、異議なく決定。
- ④ 付託議案に対する委員長報告については、委員長に一任することに決定。
- ⑤ 委員長から、付託案件に対する審査の終了に当たり、挨拶があつて閉会。

□ 1 □ : 6 : □ □

令和6年4月

自民党・道民会議  
53名

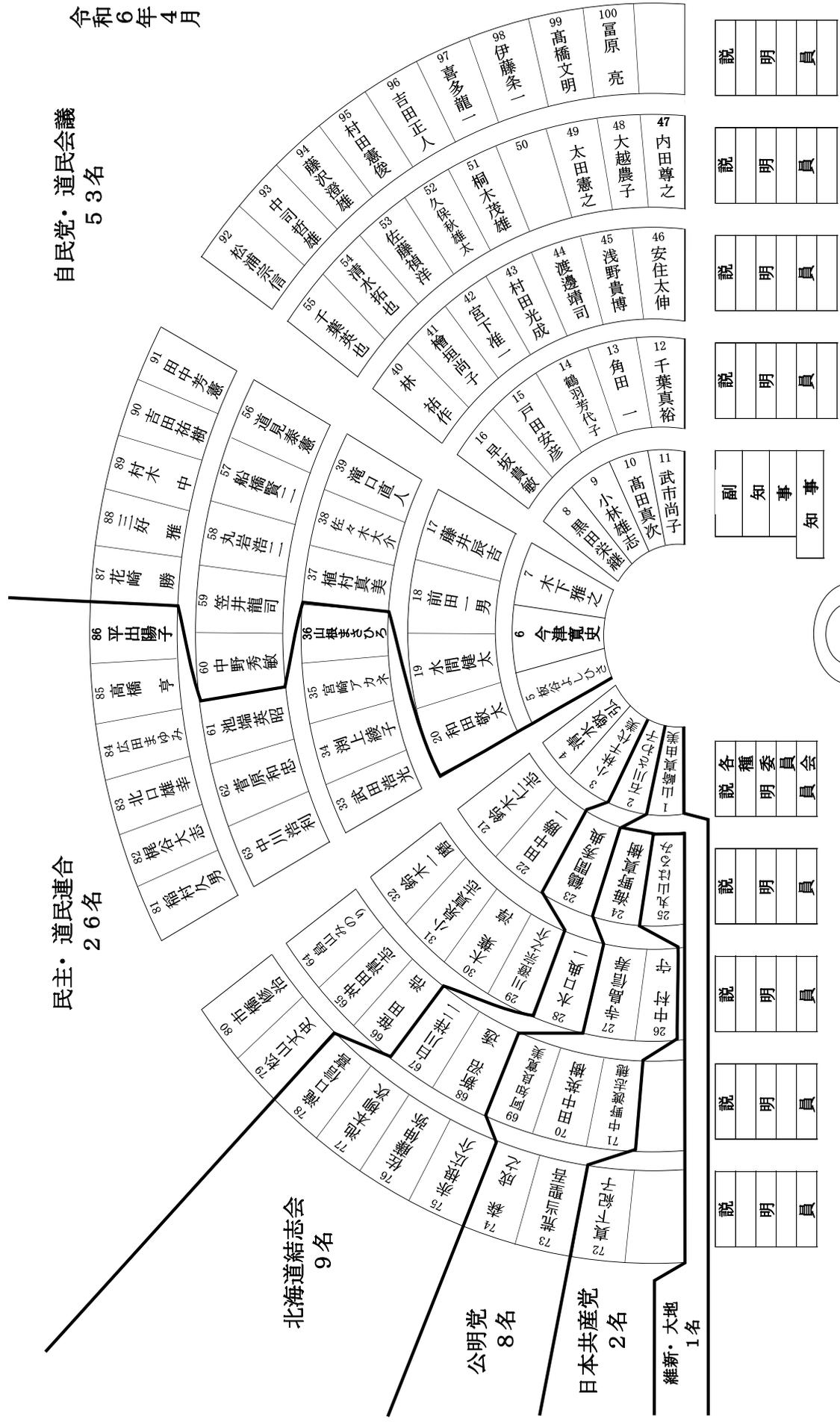
民主・道民連合  
26名

北海道結志会  
9名

公明党  
8名

日本共産党  
2名

維新・大地  
1名



演壇

事務局長 職員

議長 事務局長

説明員

説明員

説明員

説明員

副知事 知事

説明員

説明員

各種委員会

説明員

説明員

説明員

説明員

## 4 月の出来事

- 2日 ○経済産業省は、先端半導体の国産化を目指す「ラピダス」が北海道で建設を進める新工場に対し、新たに最大5,900億円を支援すると発表した。国による支援額はすでに決定した分も合わせて、9,000億円余りとなる。ラピダスは、官民合同で設立した国産の半導体製造企業。政府は半導体をAI時代の基幹産業として位置づけている。
- 3日 ○弾劾裁判所は、仙台高裁の岡口基一判事の法曹資格の剥奪（罷免）を決定。裁判官ほか弁護士や検察官としても活動できなくなる。弾劾裁判所で罷免された裁判官は戦後8人目。岡口判事は、担当外である女子高生殺害事件の判決をめぐる「無残にも殺されてしまった女性」などとSNSに投稿し、遺族から抗議を受けた。岡口判事は表現の自由を主張していた。以降も遺族からの抗議を揶揄する投稿を続けており、裁判官の品位を辱める「非行」行為に相当すると判断された。
- 4日 ○派閥の政治資金パーティーをめぐる問題で、自民党は安倍派と二階派の議員ら39人の処分を決定し、安倍派幹部の塩谷元文部科学大臣と世耕前参議院幹事長は離党勧告となった。西村前経産相、下村元文科相には1年間の党員資格停止処分。高木前国対委員長は半年の党員資格停止処分に。
- 5日 ○鈴木直道知事は記者会見で、自民党の長谷川岳参院議員（道選挙区）の言動について幹部職員に聞き取りを行い、威圧的と受け止めた職員が複数確認されたと明らかにした。また、幹部職員2人が2023年度の1年間、東京を中心に長谷川氏のもとに20回以上、出張していたとする調査結果も公表。知事は同日、長谷川氏に電話し、職員への対応を改めるよう申し入れたと述べた。
- 10日 ○静岡県の川勝知事が辞職。1日の新人職員向けの訓示で「野菜を売ったり、牛の世話をする人に比べて皆さん(新人職員)は知性が高い」などと発言、職業差別との批判があった。川勝知事は職業差別の意図はないと弁明したが、以前にも農業従事者を揶揄する発言があり、不信任決議案の提出を受けて（否決）今後似たような発言あれば辞職すると説明していた。当初、6月の議会閉会に伴い知事を辞職する考えを示したが、批判が強まり早期辞職となった。
- 韓国の総選挙で、300議席のうちユン大統領が率いる与党「国民の力」は108議席しか獲得できず、最大野党「共に民主党」は175議席を獲得した（協力政党を含めると187議席）。物価上昇による経済苦や医師ストライキ問題を受けて与党の支持が低迷していた。
- 11日 ○岸田首相が、日本の総理大臣として8年ぶりとなる米議会での演説を行った。日米関係について、アジア太平洋地域に限ったパートナー国の括りを超え、今や全世界的な問題を共有するグローバルなパートナー国に昇華したと強調。アメリカの自由と民主主義を前提にしたビジョンとアプローチに対して日本国として全面的な支持を表明した。
- 17日 ○NTT法の改正案が成立。NTTに対する一部規制を緩和、研究成果の開示義務の撤廃、条件付きで外国人役員の登用を認める。NTT法は1984年の民営化に伴い成立。元国営企業ならではの競争優位性を抑え、公正な競争環境を構築する目的があった。昨今ではアメリカのIT企業などに押されて国際競争力が低下。規制緩和を通じて競争力強化を図りたい考え。改正案の成立を受け、KDDI、ソフトバンク、楽天はNTT法の廃止に反対するコメントを出した。
- 30日 ○1960年代から、ブライダルデザイナーとして活動した桂由美さんが亡くなった。享年94歳。日本にウェディングドレスや西洋風の結婚式を普及させた功績で知られる。

## 5月の出来事

- 4日 ○「名探偵コナン 100万ドルの五稜星」が公開22日目で興行収入100億円を突破。昨年公開した「黒鉄の魚影」に続き2作連続での100億円超え。シリーズ作品で2作連続で興行収入が100億円を超えたのは邦画史上初。同作は、函館が舞台。
- 8日 ○北海道新幹線の整備を担う鉄道建設・運輸施設整備支援機構は、予定していた2030年度末の札幌延伸が困難になったと発表した。トンネル工事の難航が主な要因で、数年程度延期される見通し。今後、国土交通省が有識者会議で工程を精査した上で、具体的な開業時期の目標を検討する。
- 10日 ○陸海空の各自衛隊を一元的に指揮する「統合作戦司令部」創設が柱となる改正自衛隊法が成立した。トップの「統合作戦司令官」は陸海空幕僚長と同格とし、米軍との調整を担う部署となる。陸海空の軍事作戦ほか、日米共同の宇宙防衛(衛星防衛)やIT・サイバー防衛もカバー範囲になる。
- SNS事業者に誹謗中傷投稿への対策強化を義務付ける改正プロバイダー責任制限法が、成立した。削除基準の策定を求めるほか、被害者の削除申請から一定期間内に、判断結果を通知する義務を事業者に課す。法律名も変更され、通称は「情報流通プラットフォーム対処法」となる。法改正により、誹謗中傷投稿への削除対応の透明化と、被害申請受理後の迅速な対処を事業者に促す。
- 11日 ○太陽の表面で「太陽フレア」と呼ばれる爆発現象が起きた影響で、地球の磁場が乱れる「磁気嵐」が発生し、北海道のような通常発生する場所より緯度の低い地域でも、各地でオーロラが観測された。
- 17日 ○改正民法が成立、離婚後の子どもの親権について、片親が親権を持つ「単独親権」、又は両親が共同で親権を持つ「共同親権」のいずれかを選択できるようになる。日本はこれまで「単独親権」のみだった。

DVや虐待等の場合は、家庭裁判所が判断する。新制度は2026年までに始まる見通しで、施行前に離婚が成立した人も、家庭裁判所に親権者変更の申し立てをして、認められれば共同親権に変更できる。

○NHKのネット配信を必須業務とする改正放送法が成立。今後は、原則としてすべてのNHK番組をインターネット同時配信及び見逃し配信する。すでに受信料を支払っている人なら、追加負担なしでネット配信も視聴できる。NHKのインターネットニュースサイト(テキストサイト)に関してはサービス規模を縮小し、災害ニュースなど必要最低限の情報だけ配信する。新聞社各社が訴えていた競争環境の不公平さに配慮した。

20日 ○ダルビッシュ有が日米通算200勝を達成した。現在37歳。日本ハム時代に107勝、メジャーリーグで93勝した。日米通算200勝を達成したのは野茂英雄、黒田博樹に続いて史上3人目。先発勝利だけでの200勝は史上初。

○台湾の頼清徳新総統が、就任演説を行った。頼氏は民進党所属で台湾独立派の議員として知られる。就任演説では「現状を維持する」と述べる一方、「一つの中国」原則をそれとなく否定する文言を盛り込み、中華民国と中華人民共和国は互いに隷属しないと発言した。中国の報道官は就任演説について、頼氏が過激な独立思想を展開したと非難。

27日 ○2019年12月以来となる日中韓首脳会議が韓国ソウルで行われ、共同宣言を採択した。日中韓FTA(自由貿易協定)の交渉再開、北朝鮮の非核化・安定化、人的交流の促進などの方針で一致した。

29日 ○改正食料・農業・農村基本法が成立、「食料安保の確保」を明記。同法は農業に関する国の基本姿勢を示す「農政の憲法」と言われ、1999年の制定以来、本格的な見直しは今回が初めて。国内農業の発展や農村の振興を通じて食料品の安定確保を目指す。海外情勢に左右されにくい安定的な食料供給体制のことを「安全保障」と位置づけた。

## 6月の出来事

- 3日 ○雨竜町の山林で土砂崩れの調査を行っていた空知総合振興局の男性職員が、クマに襲われた。左胸から肩にかけて出血し病院に運ばれたが、命に別条はなかった。道内のヒグマによる人身事故は、5月に浦河町で山菜採り中に襲われてけがをした80代の男性に続き、今年2例目。
- 型式指定の取得で不正行為が相次いだことを受け、国土交通省が各社に調査を指示したところ、トヨタら日系自動車メーカー5社の検査不正が発覚。検査不正が発覚したのはトヨタ、マツダ、ホンダ、スズキ、ヤマハ発動機の5社。虚偽の性能データを提出したり、試験を行わずに類似する検査データを虚偽記載するなどしていた。検査不正は5社合計38車種で確認。うち6車種は現在も生産が続いており、国交省が出荷停止を指示した。
- 5日 ○厚生労働省は、2023年の人口動態統計(概数)を発表。合計特殊出生率は1.20で、過去最低だった。最も低かったのは、東京都で0.99と1を下回った。次いで北海道が1.06、宮城県が1.07となった。一方、最も高かったのは沖縄県で1.60。出生数は72万7,277人で、2022年より4万3,482人減少し、こちらも過去最少となった。
- 児童手当の所得制限の撤廃、「こども誰でも通園制度」の創設をはじめとした少子化対策の強化策や、財源を確保するための「支援金制度」の創設を盛り込んだ、子ども・子育て支援法などの改正法が成立。2026年度より段階的に公的医療保険を値上げして財源を確保する。値上げ額は今後決める。
- 12日 ○世界経済フォーラムが毎年発表している男女平等ランキング。日本は、146か国中118位。昨年度の125位から上昇した。女性閣僚が増えたのに伴い、政治分野の順位が138位から113位に上昇。総合順位も引き上がった。ただ、引き続き政治や経済の分野で遅れが目立ち、先進7カ国(G7)では最下位だった。
- 13日 ○今年4月に17歳の女子高生を橋から落として殺害した疑いで、警察は旭川市に住む21歳と19歳の女性を逮捕した。SNSトラブルが原因とみられる。
- 20日 ○東京都知事選が告示。7月7日に投開票。小池都知事が3期目めざして立候補。立憲民主党の蓮舫氏は離党して無所属で立候補する。そのほか過去最多となる50人超が立候補。NHKから国民を守る党が関係者24人を擁立。屋外の選挙ポスター掲載枠をジャック。候補者とは関係ない人の宣伝ポスターを掲載した。告示1日目にして1,000件超の苦情や疑問が都の選挙管理委員会に寄せられた。
- 21日 ○別海町の牧場で、飼育中の牛が野犬に襲われる被害が発生。5月下旬から6月中旬にかけ、町内の牧場4カ所で計11頭が被害にあい、このうち6頭が死んだ。
- 25日 ○天皇陛下がイギリスを国賓訪問。チャールズ国王夫妻が主催する晩餐会に出席。チャールズ国王よりガーター勲章が授与された。ガーター勲章は1906年に当時の明治天皇に贈られて以降、日英同盟の象徴として歴代天皇に贈られた。
- 国内で35か所目の国立公園として、「日高山脈襟裳十勝国立公園」が新たに指定された。日高山脈一帯、アポイ岳、豊似湖、襟裳岬やその周辺海域等が含まれ、南北約140kmに及ぶ国内最大の国立公園。道内では7か所目の国立公園となり、昭和62年の釧路湿原国立公園の指定以来、37年ぶり。
- 未成年者への性的暴行事件で在日米兵の20代男性が那覇地検に起訴されていたことが明らかになった。起訴は今年3月付。また、今年5月にも在日米兵の20代男性が性的暴行事件で逮捕され、6月17日付で那覇地検に起訴された。いずれの起訴も日本政府は情報を得ており、外務省レベルで米軍に抗議していたが、沖縄県や報道機関向けには公表していなかった。

## 7月の出来事

- 3日 ○20年ぶりとなる新しい紙幣が3日に発行され、日銀から金融機関への引き渡しが始まった。一万円札は福沢諭吉から渋沢栄一に交代。五千円札は津田梅子、千円札は北里柴三郎の肖像に切り替わる。
- 最高裁判所は、旧優生保護法は憲法違反とし、国に賠償を命じる判決が確定した。原告側が全面勝訴。国側が主張していた「除斥期間」（不法行為から20年で賠償請求権が消滅する）による免責も認めず。旧優生保護法をめぐる法的な責任が全面的に国にあると判断した。旧優生保護法は1948年～1996年まで施行された日本の法律。障害者に対する強制的な不妊手術を認めていた。同法により約2.5万人が手術を受けたとされる。
- 7日 ○東京都知事選挙は、現職の小池百合子都知事が291万票を獲得。2位に126万票の差をつけて3選を決めた。2位は広島県安芸高田市の元市長・石丸伸二氏(165万票)。小池都知事の対抗馬と目された蓮舫氏は128万票で3位に。投票率は60.62%で12年ぶりに60%を超えた。
- 9日 ○検察トップの検事総長に、畝本直美氏が就任した。検事総長に女性が就任するのは初めて。畝本氏は、法務省の保護局長や広島高等検察庁の検事長などを歴任し、東京高等検察庁の検事長を経て、検事総長に就任した。
- 11日 ○NTTは、店舗や企業の紙の電話帳「タウンページ」の発行を来年度末をめどに取りやめることを公表した。固定電話の加入者の減少が続いていることや、電話番号を調べる手段が検索サイトなどに移ったことが理由。インターネット版の「iタウンページ」のみサービスを継続する。
- 13日 ○大谷翔平がメジャー通算200号ホームラン達成。日本人選手で200号ホームランを達成したのは史上初。これまで松井秀喜の175本が最多だった。
- 16日 ○兵庫県の斎藤元彦知事にパワハラ疑惑。亡くなった元幹部職員が知事によるパワハラを告発。兵庫県議会では、百条委員会でもパワハラ疑惑を調査している。斎藤知事を後援していた自民党県連が出处進退を示すよう求めたことを受けて、本日の記者会見で斎藤知事は辞職しない考えを示した。
- 12日 ○防衛省は、国の安全保障にかかわる「特定秘密」の情報や潜水手当の受給などをめぐり、違反や不正があったとして、事務次官や自衛隊制服組トップを含む合わせて218人を処分した。200人以上が一斉に処分されるのは極めて異例の事態で、木原防衛大臣は最も多くの違反があった海上自衛隊トップの海上幕僚長を交代させることを明らかにした。
- 18日 ○東京地検特捜部は、自民党・堀井学議員の事務所に、公職選挙法違反の疑いで捜索に入った。北海道の地元選挙区で、有権者に香典を配っていた疑い。堀井議員は同日、自民党を離党した。堀井議員は現在52歳。衆議院議員4期目。スピードスケートの元日本代表で1994年の冬季五輪では銅メダルを獲得した。
- 19日 ○日本と台湾の海上保安庁が、合同の海上訓練を千葉県沖で実施した。日本と台湾が共同訓練したのは1972年の国交断行後で初。中国政府は抗議する声明を出した。
- 25日 ○総務省が、住民基本台帳に基づく人口調査を発表。外国籍を除く日本の総人口は1億2,156万1,801人で、前年から86万人減少した(0.7%減)。在留外国人数は初の300万人突破。前年比で32万人増えた(11%増)。熊本県に限ると前年比24%増。台湾TSMC工場進出の影響など受けた可能性。
- 29日 ○パリオリンピック、総合馬術団体で日本が銅メダルを獲得した。日本が馬術でメダルを獲得したのは、1932年のロサンゼルス大会、個人種目で金メダルを獲得した西竹一以来92年ぶり、団体でメダルを獲得したのは初めて。

# その先の、道へ。北海道

北海道議会時報  
第76巻第2号



編集 北海道議会事務局政策調査課

〒060-0002

札幌市中央区北2条西6丁目

TEL 011-204-5691

E-Mail [gikai.seisaku1@pref.hokkaido.lg.jp](mailto:gikai.seisaku1@pref.hokkaido.lg.jp)

発行 令和7年（2025年）3月19日